

消費者の健康に関する意識と酒類消費との関係調査

鈴木 崇・尾高 康夫・木下 実

Research of relations between attitudes toward health and
alcoholic beverages consumption of consumers

Takashi SUZUKI, Yasuo ODAKA, Minoru KINOSHITA

緒

言

調 査 方 法

古くから酒は「天の美禄」「百薬の長」といわれている一方で、病気になれば医者からまず飲酒を止められるなど、消費者にとって食品のなかでも特に「健康」との関わりが強い食品といえる。そこに近年、「フレンチパラドックス」を契機に飲酒が病気予防に役立つという研究報告が次々に紹介されたり、酒類メーカーのPRもあって、消費者の酒類に対する健康イメージに影響を与えていると考えられる。しかし、他方で肥満や高コレステロールなど栄養過多が一因の生活習慣病予備軍といわれる人たちが増え、医師の指導等により長年の飲酒習慣を改めるケースも多い。

消費者を取り巻くそうした状況のなかで、飲酒者の飲酒動機あるいは特定の酒類の選択動機に健康意識がどのように働いているか、また、非飲酒者の非飲酒動機に健康意識がどの程度関係しているか等、消費者の飲酒行動とその動機、特に健康との関係を明らかにすることを目的とし、調査を実施したので報告する。

なお、本調査は、中期目標3-（3）「酒類及び酒類業に関する研究及び調査」の経常研究「酒類の販売及び消費に関する調査及び研究開発」の一部として実施した。

1 調査の概要

調査方法は、回答内容に信頼性があることや各年代、性別、居住地域別の標本に偏りが無かつ多く扱えることから、郵送によるアンケート方式を採用した。

調査対象者は、全国の20歳以上70歳未満の成人約5,000人、回収率を85%と仮定し、全国の性別・年代別構成や都道府県別の人口構成に沿った調査となるようにウェイトバック集計を行うこととした。ウェイトバック集計とは、5,000サンプルを単純に全国の人口構成比で配分すると、もっとも少ない鳥取県は回収数ベースで20サンプルとなり、誤差率が高くなる危険があるため、各都道府県を100サンプルとして、回収された結果を都道府県別人口構成比に合わせて加重し全国値として補正する方法である。このため、各都道府県に均等に男女それぞれ約54人をサンプルとして割り振ることとした。

調査の実務は、株式会社インテージに委託することとした。

2 アンケート票

調査は表1に示した調査票により行った。

表1 調査票

I はじめに、健康に対するあなたのお考えなどをお伺いします。

問1 あなたは、今現在、ご自身を健康だと思えますか？あてはまるものを1つだけお答え下さい。

(○は1つだけ)

1 そう思う	3 あまりそう思わない	5 どちらとも言えない
2 まあそう思う	4 そう思わない	

問2 健康に関する以下の項目について、あなたご自身にどの程度あてはまりますか？a～tのそれぞれについて、あてはまるものを1つずつお答え下さい。

(それぞれ○は1つずつ)

	そうである	まああそうである	言えちらない	どちらともではない	あまりそうではない	いそうではない
a 体重の増減に気を配るようにしている	1	2	3	4	5	
b 自分や家族の健康を気にかけるようにしている	1	2	3	4	5	
c 自分なりの健康法をもっている	1	2	3	4	5	
d 健康診断は定期的に受けるようにしている	1	2	3	4	5	
e 1日3度の食事をきちんととるようにしている	1	2	3	4	5	
f 栄養バランスをとるようこころがける	1	2	3	4	5	
g 夜遅い時間の飲食を控えるようにしている	1	2	3	4	5	
h 睡眠を十分取るようにしている	1	2	3	4	5	
i 飲酒を控える／飲んで適量をこころがける	1	2	3	4	5	
j たばこをすわない	1	2	3	4	5	
k スポーツなどで体を動かすようにしている	1	2	3	4	5	
l 無農薬や有機野菜などの食材を使うようこころがける	1	2	3	4	5	
m ストレスをためないようこころがける	1	2	3	4	5	
n 必要に応じて、栄養補助食品をとるようにしている	1	2	3	4	5	
o 「息が少しはずむ程度」の運動を週に2日以上、1日30分以上行っている	1	2	3	4	5	
p 規則正しい生活をこころがける	1	2	3	4	5	
q テレビや雑誌等の健康情報は必ず見るようにしている	1	2	3	4	5	
r 家族や仲間と会話しながら、時間をかけて食事をするようにしている	1	2	3	4	5	
s そうさい、コンビニや市販の弁当などは極力控えるようにしている	1	2	3	4	5	
t 食品の安全性にはできるだけ注意を払うようにしている	1	2	3	4	5	

問3 以下のような症状のうち、あてはまるもの(「1」～「4」については医師や健康診断で指摘を受けたなど)はありますか？あてはまるものを全てお答え下さい。(○はいくつでも)

1 血糖値が高い、または糖尿病である	7 下痢をしやすい
2 血圧が高い、または高血圧症である	8 疲れやすい
3 コレステロール値や中性脂肪の値が高い	9 ストレスがたまりやすい
4 γ-GTP 値など肝障害を示す値が高い	10 その他
5 太り気味である	(具体的に:)
6 便秘しやすい	

「1」～「4」のいずれかを選択した方は問4へ、それ以外の方は問5へお進み下さい。

問4は、問3で1～4のいずれか1つでも選択した方のみにお伺いします。

▶問4 そのように言われて、どのような対応をしましたか。あてはまるものを全てお答え下さい。

(○はいくつでも)

「1 血糖値が高い、または糖尿病である」と言われたことのある人	<ol style="list-style-type: none"> 1 定期的に医師に診断してもらっている・治療や投薬を受けている 2 食事について指導を受け、食生活を改めた 3 運動について指導を受け、運動するようになった 4 自分で生活習慣に気をつけている 5 特に何もしていない
「2 血圧が高い、または高血圧症である」と言われたことのある人	<ol style="list-style-type: none"> 1 定期的に医師に診断してもらっている・治療や投薬を受けている 2 食事について指導を受け、食生活を改めた 3 運動について指導を受け、運動するようになった 4 自分で生活習慣に気をつけている 5 特に何もしていない
「3 コレステロール値や中性脂肪の値が高い」と言われたことのある人	<ol style="list-style-type: none"> 1 定期的に医師に診断してもらっている・治療や投薬を受けている 2 食事について指導を受け、食生活を改めた 3 運動について指導を受け、運動するようになった 4 自分で生活習慣に気をつけている 5 特に何もしていない
「4 γ -GTP 値など肝障害を示す値が高い」と言われたことのある人	<ol style="list-style-type: none"> 1 定期的に医師に診断してもらっている・治療や投薬を受けている 2 食事について指導を受け、食生活を改めた 3 運動について指導を受け、運動するようになった 4 自分で生活習慣に気をつけている 5 特に何もしていない

II つぎに、あなたのお酒の飲み方についてお伺いします。

問5はすべての方にお伺いします。

問5 あなたは、ふだんの程度お酒を飲みますか？あてはまるものを1つだけお答え下さい。(○は1つだけ)

1 ほぼ毎日	4 月に2～3回	6 以前は飲んでいたがやめた
2 週に3～5回	5 月1回以下	7 飲まない
3 週に1～2回		

問7へお進み下さい。

問6へお進み下さい。

問6は、問5で「6 以前は飲んでいたがやめた」または「7 飲まない」を選択した方のみにお伺いします。

問6 「以前は飲んでいたがやめた」または「飲まない」理由は何ですか？あてはまるものをすべてお答え下さい。(○はいくつでも)

1 あまりお酒を美味しいとおもわないから	8 家族や友人に止められたから
2 お酒が値上がりしたから	9 通勤・通学、買い物などで車を運転することが多いため
3 お酒が弱いから	10 お酒ではなく、他のこと(趣味など)に時間を使いたいから
4 お酒が好きではないから	11 お金を節約するため
5 健康によくないから	12 その他(具体的に:)
6 以前、お酒で健康を害したから	
7 医者に止められたから	

→問6を回答された方は、問18へお進み下さい。

問7 1日もしくは1回あたりの平均飲酒量は、日本酒に換算してどの程度ですか？(1) 平日、(2) 休日のそれぞれについて、あてはまるものを1つずつお答え下さい。(○は1つずつ)

(1) 平日	1	日本酒にして1合未満	(2) 休日	1	日本酒にして1合未満
	2	日本酒にして1合くらい		2	日本酒にして1合くらい
	3	日本酒にして2合くらい		3	日本酒にして2合くらい
	4	日本酒にして3合以上		4	日本酒にして3合以上
	5	平日は飲まない		5	休日は飲まない

日本酒1合(180ml)と同じ量とは・・・

- ・ビール=大瓶1本、500ml缶1本、350ml缶1.8本
- ・ウイスキー=ダブル1杯、焼酎=0.5合、ワイン=グラス2杯

問8 おもにどのような種類のお酒をよく飲みますか？あてはまるものをすべてお答え下さい。

(○はいくつでも)

1	清酒	5	発泡酒	9	ブランデー	13	カクテル類
2	甲類焼酎*	6	白ワイン	10	チュウハイ	14	その他
3	乙類焼酎**	7	赤ワイン	11	梅酒	(具体的に:)	
4	ビール	8	ウイスキー	12	中国酒		

*甲類焼酎とは・・・一般に、ホワイトリカーと呼ばれるもの

**乙類焼酎とは・・・芋焼酎、麦焼酎、泡盛などの本格焼酎

問9 あなたがお酒を飲むのは、どのような理由からですか？あてはまるものをすべてお答え下さい。

(○はいくつでも)

1	美味しいから	6	食事をおいしく食べられるから
2	リラックスできるから	7	よく眠れるから
3	ストレスを解消できるから	8	飲むことが習慣になっているから
4	コミュニケーションをとりやすくなるから	9	つきあいで仕方なく
5	健康に良いから	10	その他(具体的に)

付問9-1 そのうち、もっとも大きな理由を1つだけ番号でお答え下さい。

問10 あなたがお酒を飲むのは、どのようなシーン・場面が多いですか？あてはまるものをすべてお答え下さい。(○はいくつでも)

1	仕事の帰りに会社の上司や同僚と	6	晩酌など、家で家族と一緒に
2	仕事や学校の帰りに友人や恋人と	7	家にいる時に一人で
3	週末に会社の上司や同僚と	8	誕生日や記念日などのお祝い時に
4	週末に友人や恋人と	9	その他(具体的に)
5	家族で外に食事に行ったとき		

問 1 1 あなたは、**自宅**でふだんどの程度お酒を飲みますか？あてはまるものを1つだけお答え下さい。
(○は1つだけ)

1 ほぼ毎日	4 月に2～3回	6 以前は飲んでいたがやめた
2 週に3～5回	5 月1回以下	7 飲まない
3 週に1～2回		

問 1 3 へお進み下さい。

問 1 2 へお進み下さい。

問 1 2 は、問 1 1 で「6 以前は飲んでいたがやめた」または「7 飲まない」を選択した方のみにお伺いします。

問 1 2 **自宅**で「以前は飲んでいたがやめた」または「飲まない」理由は何ですか？あてはまるものをすべてお答え下さい。
(○はいくつでも)

1 あまりお酒を美味しいとおもわないから	6 以前、お酒で健康を害したから
2 お酒が値上がりしたから	7 医者に止められたから
3 お酒に弱いから	8 家族や友人に止められたから
4 お酒が好きではないから	9 その他
5 健康によくないと思うから	(具体的に:)

→問 1 2 を回答された方は、問 1 7 へお進み下さい。

問 1 3 **自宅**での1日もしくは1回あたりの平均飲酒量は、日本酒に換算してどの程度ですか？(1) 平日、(2) 休日のそれぞれについて、あてはまるものを1つずつお答え下さい。(○は1つずつ)

(1) 平日	1 日本酒にして1合未満	(2) 休日	1 日本酒にして1合未満
	2 日本酒にして1合くらい		2 日本酒にして1合くらい
	3 日本酒にして2合くらい		3 日本酒にして2合くらい
	4 日本酒にして3合以上		4 日本酒にして3合以上
	5 平日は自宅では飲まない		5 休日は自宅では飲まない

問 1 4 **自宅**では、おもにどのような種類のお酒をよく飲みますか？あてはまるものをすべてお答え下さい。
(○はいくつでも)

1 清酒	5 発泡酒	9 ブランデー	1 3 カクテル類
2 甲類焼酎*	6 白ワイン	1 0 チュウハイ	1 4 その他
3 乙類焼酎**	7 赤ワイン	1 1 梅酒	(具体的に:)
4 ビール	8 ウイスキー	1 2 中国酒	

問 1 5 あなたは、ふだんどこでよくお酒を買いますか？あてはまるものをすべてお答え下さい。
(○はいくつでも)

1 酒屋	5 百貨店
2 コンビニ	6 通信販売・インターネット
3 スーパー	7 その他 (具体的に:)
4 ディスカウントショップ	8 自分では買わない

問16 あなたが、ふだんご自分で、酒屋やコンビニ、スーパー等でお酒を買う金額は、1ヶ月あたり概ねいくらですか？（お歳暮やプレゼントは除きます）あてはまるものを1つだけお答え下さい。（○は1つだけ）

1 まったく使わない	5 5,000～10,000 円未満
2 1,000 円未満	6 10,000～30,000 円未満
3 1,000～3,000 円未満	7 30,000～50,000 円未満
4 3,000～5,000 円未満	8 50,000 円以上

Ⅲ つぎに、健康とお酒との関係についてお伺いします。

問17 健康とお酒に関する以下の項目について、あなたご自身にどの程度あてはまりますか？a～zのそれぞれについて、あてはまるものを1つずつお答え下さい。

	そうである	あるまあそうで	言えちらないとも	であまりそうではない	いそうではない
(それぞれ○は1つずつ)					
a 日々の自分の酒量に気をつけている	1	2	3	4	5
b お酒を飲むときは、飲みたいだけ飲む	1	2	3	4	5
c 空腹時の飲酒は避けるようにしている	1	2	3	4	5
d ある時間を過ぎるとお酒は控えるようにしている	1	2	3	4	5
e 休肝日を設けている	1	2	3	4	5
f お酒なら何でも飲む	1	2	3	4	5
g お酒を飲みながら話したり、騒いだりすることが好きだ	1	2	3	4	5
h イッキのみはしないようにしている	1	2	3	4	5
i 飲む量を予め決めている	1	2	3	4	5
j 2日以上続けて飲まないようにしている	1	2	3	4	5
k よいつぶれるまでのんでしまうことがある	1	2	3	4	5
l ストレスをまぎらわすためにお酒を飲んでいる	1	2	3	4	5
m 健康によいと言われているお酒を飲むようにしている	1	2	3	4	5
n 自分と相性のよいお酒を飲むようにしている	1	2	3	4	5
o いろいろな種類のお酒を同時に飲まないようにしている	1	2	3	4	5
p カロリーの低いお酒を飲むようにしている	1	2	3	4	5
q 飲酒の前に、予め乳製品を摂取するようにしている	1	2	3	4	5
r お酒を飲まない日はない	1	2	3	4	5
s つきあいがあるので飲酒は欠かせない	1	2	3	4	5
t 体調がすぐれないときは、お酒を飲まないようにしている	1	2	3	4	5
u 飲酒の前に、ドリンク剤や胃薬を飲むようにしている	1	2	3	4	5
v アルコール度数のきついお酒は飲まないようにしている	1	2	3	4	5
w 冷たいお酒を飲まないようにしている	1	2	3	4	5
x テレビや雑誌等の健康とお酒に関する情報は必ず見るようにしている	1	2	3	4	5
y 飲みたくなくても、飲み会などに誘われると大抵は参加する	1	2	3	4	5
z 二日酔いにならないようなお酒を飲むようにしている	1	2	3	4	5

問18 あなたが、以下に挙げる1～13のお酒を選ぶとき、それぞれについてどのようなことを意識しますか？a～nの酒類それぞれについて、あてはまるものをすべてお答え下さい。

	A 価格	B 味	C 健康へのよい面での影響	D 健康へのわるい面での影響	E このお酒を飲んだ時の酔い方	F 銘柄	G 誰と一緒に飲むか	H 季節	I 料理の種類	J 平日か休日か	K 飲むか等） （家で飲むか、店で飲むか）	L 飲む目的 （くつろぎたい時、騒ぎたい時等）	M このお酒は飲まない
a 清酒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
b 甲類焼酎*	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
c 乙類焼酎**	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
d ビール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
e 発泡酒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
f 白ワイン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
g 赤ワイン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
h ウイスキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
i ブランデー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
j チュウハイ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
k 梅酒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
l 中国酒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
m カクテル類	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13

(それぞれ○はいくつでも)

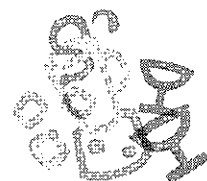
以下は、すべての方にお伺いします。

問19 以下に挙げるお酒は健康によいと思いますか？a～nの酒類それぞれについて、あてはまるものを1つずつお答え下さい。

	健康によいと思 う	まあ健康によ いと思 う	どちらとも言 え ない	あまり健康によ いと思 わ ない	健康によいと思 わ ない
a 清酒	1	2	3	4	5
b 甲類焼酎*	1	2	3	4	5
c 乙類焼酎**	1	2	3	4	5
d ビール	1	2	3	4	5
e 発泡酒	1	2	3	4	5
f 白ワイン	1	2	3	4	5
g 赤ワイン	1	2	3	4	5
h ウイスキー	1	2	3	4	5
i ブランデー	1	2	3	4	5
j チュウハイ	1	2	3	4	5
k 梅酒	1	2	3	4	5
l 中国酒	1	2	3	4	5
m カクテル類	1	2	3	4	5

(それぞれ○は1つずつ)

*甲類焼酎とは・・・
一般的にホワイトリカーと
呼ばれるもの
**乙類焼酎とは・・・
芋焼酎、麦焼酎、泡盛など
の本格焼酎



問20 あなたは、過去1年以内に、飲むお酒の量が変わりましたか？あてはまるものを1つだけお答え下さい。(〇は1つだけ)

- | | | |
|---------------------|---------------|----------------------------|
| 1 かなり増えた | 5 少しだけ減った | 9 あまり変わらない
／以前と変わらず飲まない |
| 2 ある程度増えた | 6 ある程度減った | |
| 3 少しだけ増えた | 7 かなり減った | |
| 4 前は飲まなかったが飲むようになった | 8 まったく飲まなくなった | |

「5」～「8」のいずれかを選択した方は問21へ、それ以外の方は問22へお進み下さい。

問21は、問20で「5」～「8」のいずれかを選択した方のみにお伺いします。

問21 過去1年以内に、飲むお酒の量が減った、またはまったく飲まなくなった理由は何ですか？あてはまるものをすべてお答え下さい。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|-----------------------------------|
| 1 あまりお酒を美味しいとおもわなくなったから | 8 家族や友人に止められたから |
| 2 お酒が値上がりしたから | 9 通勤・通学、買い物などで車を運転することが多くなったからため |
| 3 お酒が弱くなったから | 10 お酒を飲む時間を、他のこと(趣味など)に使うようになったから |
| 4 お酒が好きではなくなったから | 11 お金を節約するため |
| 5 健康によくないと思うようになったから | 12 その他(具体的に:) |
| 6 お酒で健康を害したから | |
| 7 医者に止められたから | |

以下は、すべての方にお伺いします。

問22 飲む量がもっとも増えたお酒の種類は何ですか？あてはまるものを1つだけお答え下さい。(〇は1つだけ)

- | | | | |
|----------|---------|----------|-----------------|
| 1 清酒 | 5 発泡酒 | 9 ブランデー | 13 カクテル類 |
| 2 甲類焼酎* | 6 白ワイン | 10 チュウハイ | 14 その他 |
| 3 乙類焼酎** | 7 赤ワイン | 11 梅酒 | (具体的に:) |
| 4 ビール | 8 ウイスキー | 12 中国酒 | 15 飲む量が増えたお酒はない |

問23 その理由は何ですか？あてはまるものをすべてお答え下さい。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 そのお酒が美味しいから | 5 そのお酒を医者に勧められたから |
| 2 以前飲んでいてお酒が値上がりしたから | 6 そのお酒を家族や友人に勧められたから |
| 3 そのお酒が健康によいから | 7 お金を節約するため |
| 4 以前飲んでいてお酒で健康を害したから | 8 その他(具体的に:) |

問24 飲む量がもっとも減ったお酒の種類は何ですか？あてはまるものを1つだけお答え下さい。(〇は1つだけ)

- | | | | |
|----------|---------|----------|-----------------|
| 1 清酒 | 5 発泡酒 | 9 ブランデー | 13 カクテル類 |
| 2 甲類焼酎* | 6 白ワイン | 10 チュウハイ | 14 その他 |
| 3 乙類焼酎** | 7 赤ワイン | 11 梅酒 | (具体的に:) |
| 4 ビール | 8 ウイスキー | 12 中国酒 | 15 飲む量が減ったお酒はない |

問25 その理由は何ですか？あてはまるものをすべてお答え下さい。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 そのお酒を美味しいとおもわなくなったから | 5 そのお酒を医者に止められたから |
| 2 そのお酒が値上がりしたから | 6 そのお酒を家族や友人に止められたから |
| 3 健康に気を使うようになったから | 7 お金を節約するため |
| 4 そのお酒で健康を害したから | 8 その他(具体的に:) |

問26 "カロリー〇〇%カット"など、健康を考えたお酒を飲んだことがありますか？あてはまるものを1つだけお答え下さい。(〇は1つだけ)

1 ある	2 ない
------	------

問27へお進み下さい。

F1へお進み下さい。

問27は、問26で「1 ある」を選択した方のみにお伺いします。

▶問27 そのようなお酒を飲んだ動機は何ですか？あてはまるものをすべてお答え下さい。(〇はいくつでも)

1 健康にいいお酒だとたくさん飲めるから	5 ダイエットに良さそうだから
2 家族や友人に勧められたから	6 店で商品が目についたのでなんとなく
3 医者に勧められたから	7 その他
4 他のお酒に飽きたから	(具体的に:)

IV 最後に、あなた自身についてお伺いします。

F1 あなたの性別は。 F2 あなたの年齢は。

1 女性
2 男性

歳

F3. あなたのご家庭の世帯構成はどのようになっていますか。(〇は1つだけ)

1 一人暮らし	3 親と子の二世帯	5 その他
2 夫婦のみ	4 親と子と孫の三世帯	(具体的に:)

F4 あなたには、現在、お子さまがいらっしゃいますか。(〇は1つだけ)

1 子どもがいる	2 子どもはいない
----------	-----------

SF4 F4で、「子どもがいる」と答えた方に伺います。あなたのお子さんは現在、どのような成長段階にありますか。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、あてはまるものすべてをお答え下さい。

(〇はいくつでも)

1 小学校入学前	5 短大・高専・大学・大学院・専門学校などの学生
2 小学生	6 社会人
3 中学生	7 その他(具体的に:)
4 高校生・大学受験浪人	

F5 あなたのおよその身長、体重を整数で教えて下さい。(小数点以下は四捨五入して下さい)

身長

--	--	--

 cm
(例) 1 6 5 cm

体重

--	--	--

 kg
(例) 5 5 kg

F6 自分の体型についてどう思いますか。(〇は1つだけ)

1 やせぎみ	2 ふつう	3 ふとりぎみ
⇒SF6へ		⇒SF6へ

S F 6 F 6で「やせぎみ」「ふとりぎみ」と答えた方にお伺いします。

現在、体型を改善するための取り組みをしていますか。

(○は1つだけ)

- | | | |
|--------|-----------|-----------------|
| 1 している | 2 特にしていない | 3 取り組みの必要性を感じない |
|--------|-----------|-----------------|

F 7 あなたは、「独立行政法人 酒類総合研究所」をご存知ですか？

(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1 よく知っている | 3 名前だけ知っている |
| 2 詳しくは知らないが、概要は知っている | 4 知らない |

質問は以上です。長時間ご協力いただき、ありがとうございました。

結果と考察

1 回答状況

株式会社インテージの登録モニターの中から抽出した20歳以上70歳未満の男女5,154名に調査票を郵送し、そのうち4,440名から回答があった。有効回収率は86.1%であった。回答者の性別、年齢別、居住地別の分布を表2に示した。この数字を、都道府県ごとに男女別で最低50サンプルになるようにし、男女別に都道府県別人口構成比と一致するようにウエイト値を計算した。ウエイト値を表3に示す。今後の考察については、このウエイト値を用いて加重補正を行った値で検討した。このためn=21,693となる。

2 基本的調査事項

ウエイト値を用いて加重した後の、男女比は、男性がn=11,115の51.2%、女性がn=10,576の48.8%であった。

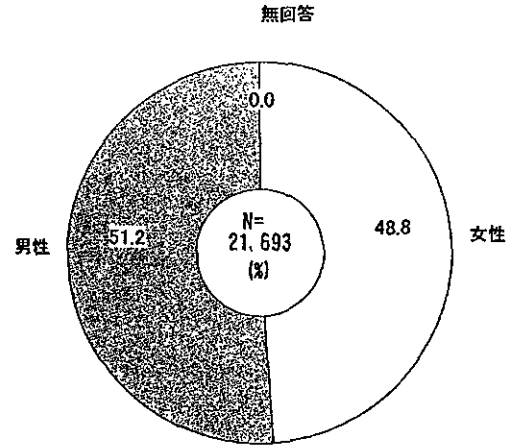


図1 性別

表2 回収数

	男性	TOTAL	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
TOTAL		2207	349	458	449	507	444
01 北海道	48	7	11	10	10	10	10
02 青森県	47	8	9	10	10	10	10
03 岩手県	44	5	10	9	10	10	10
04 宮城県	48	9	11	9	10	9	9
05 秋田県	49	5	10	11	12	11	11
06 山形県	49	6	11	10	10	12	12
07 福島県	49	9	9	12	11	8	8
08 茨城県	51	8	11	9	13	10	10
09 栃木県	50	7	11	11	12	9	9
10 群馬県	48	6	10	10	13	9	9
11 埼玉県	48	10	8	9	12	9	9
12 千葉県	49	9	10	9	11	10	10
13 東京都	53	13	11	9	10	10	10
14 神奈川県	48	8	11	10	12	7	7
15 新潟県	47	7	10	11	9	10	10
16 富山県	43	9	7	9	9	9	9
17 石川県	48	8	11	9	11	9	9
18 福井県	50	8	9	11	11	11	11
19 山梨県	45	6	10	10	10	9	9
20 長野県	47	7	10	10	9	11	11
21 岐阜県	47	9	9	9	11	9	9
22 静岡県	48	8	9	10	11	10	10
23 愛知県	49	11	12	8	9	9	9
24 三重県	46	6	10	8	12	10	10
25 滋賀県	46	6	12	9	12	7	7
26 京都府	47	10	9	8	11	9	9
27 大阪府	50	9	11	9	11	10	10
28 兵庫県	47	9	10	9	10	9	9
29 奈良県	46	7	10	7	12	10	10
30 和歌山県	51	7	10	10	13	11	11
31 鳥取県	45	4	10	10	12	9	9
32 島根県	41	7	8	8	10	8	8
33 岡山県	46	8	8	10	10	10	10
34 広島県	49	9	11	9	12	8	8
35 山口県	44	5	9	8	11	11	11
36 徳島県	45	5	10	10	11	9	9
37 香川県	46	7	9	7	13	10	10
38 愛媛県	46	7	8	10	11	10	10
39 高知県	42	5	9	8	10	10	10
40 福岡県	46	8	11	8	10	9	9
41 佐賀県	47	5	10	10	12	10	10
42 長崎県	45	6	9	9	12	9	9
43 熊本県	42	6	9	10	9	8	8
44 大分県	44	6	8	11	9	10	10
45 宮崎県	45	5	7	11	11	11	11
46 鹿児島県	49	8	10	11	11	9	9
47 沖縄県	47	11	10	14	6	6	6

表3 人口最小県（鳥取県）を50sにしたときの母集団構成比

	男性	Total	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69
Total	11115	2213	2359	2048	2487	2008	
01 北海道	479	89	95	94	108	93	
02 青森県	123	21	25	25	27	25	
03 岩手県	118	20	23	24	25	24	
04 宮城県	202	43	41	41	42	35	
05 秋田県	97	14	18	21	22	22	
06 山形県	101	17	19	22	22	21	
07 福島県	176	31	35	38	38	34	
08 茨城県	268	51	55	52	62	46	
09 栃木県	177	34	37	36	40	30	
10 群馬県	176	33	37	33	41	32	
11 埼玉県	656	137	145	115	150	109	
12 千葉県	554	115	121	97	127	94	
13 東京都	1153	264	275	190	236	188	
14 神奈川県	813	176	197	137	172	131	
15 新潟県	209	36	41	42	48	42	
16 富山県	93	17	18	17	23	18	
17 石川県	99	21	20	18	23	17	
18 福井県	68	13	14	13	15	13	
19 山梨県	74	14	16	15	16	13	
20 長野県	186	34	39	35	42	36	
21 岐阜県	179	33	36	33	43	34	
22 静岡県	331	60	71	63	76	61	
23 愛知県	642	138	145	110	143	108	
24 三重県	158	29	33	29	36	31	
25 滋賀県	118	25	25	23	26	19	
26 京都府	227	51	46	37	52	41	
27 大阪府	798	168	173	128	184	145	
28 兵庫県	478	92	101	86	111	88	
29 奈良県	121	24	24	22	28	23	
30 和歌山県	86	15	16	16	21	18	
31 鳥取県	50	8	10	10	12	10	
32 島根県	60	10	11	12	14	13	
33 岡山県	161	31	31	30	38	31	
34 広島県	244	47	49	46	58	44	
35 山口県	124	22	22	24	30	26	
36 徳島県	68	12	12	14	16	14	
37 香川県	83	15	16	16	20	16	
38 愛媛県	120	21	23	24	28	24	
39 高知県	66	11	12	13	16	14	
40 福岡県	418	89	83	80	92	74	
41 佐賀県	68	12	13	15	15	13	
42 長崎県	118	19	23	26	26	24	
43 熊本県	146	26	28	31	32	29	
44 大分県	98	17	18	20	23	20	
45 宮崎県	92	15	17	20	21	19	
46 鹿児島県	138	23	26	31	29	29	
47 沖縄県	105	22	24	24	18	17	

表4 ウェイト値

男性	TOTAL	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
TOTAL	—	—	—	—	—	—
01 北海道	—	12.71	8.64	9.40	10.80	9.30
02 青森県	—	2.63	2.78	2.50	2.70	2.50
03 岩手県	—	4.00	2.30	2.67	2.50	2.40
04 宮城県	—	4.78	3.73	4.56	4.20	3.89
05 秋田県	—	2.80	1.80	1.91	1.83	2.00
06 山形県	—	2.83	1.73	2.20	2.20	1.75
07 福島県	—	3.44	3.89	3.17	3.45	4.25
08 茨城県	—	6.38	5.00	5.78	4.77	4.60
09 栃木県	—	4.86	3.36	3.27	3.33	3.33
10 群馬県	—	5.50	3.70	3.30	3.15	3.56
11 埼玉県	—	13.70	18.13	12.78	12.50	12.11
12 千葉県	—	12.78	12.10	10.78	11.55	9.40
13 東京都	—	20.31	25.00	21.11	23.60	18.80
14 神奈川県	—	22.00	17.91	13.70	14.33	18.71
15 新潟県	—	5.14	4.10	3.82	5.33	4.20
16 富山県	—	1.89	2.57	1.89	2.56	2.00
17 石川県	—	2.63	1.82	2.00	2.09	1.89
18 福井県	—	1.63	1.56	1.18	1.36	1.18
19 山梨県	—	2.33	1.60	1.50	1.60	1.44
20 長野県	—	4.86	3.90	3.50	4.67	3.27
21 岐阜県	—	3.67	4.00	3.67	3.91	3.78
22 静岡県	—	7.50	7.89	6.30	6.91	6.10
23 愛知県	—	12.36	12.08	13.75	15.89	12.00
24 三重県	—	4.83	3.30	3.63	3.00	3.10
25 滋賀県	—	4.17	2.08	2.56	2.17	2.71
26 京都府	—	5.10	5.11	4.63	4.73	4.56
27 大阪府	—	18.67	15.73	14.22	16.73	14.50
28 兵庫県	—	10.22	10.10	9.56	11.10	9.78
29 奈良県	—	3.43	2.40	3.14	2.33	2.30
30 和歌山県	—	2.14	1.60	1.60	1.62	1.64
31 鳥取県	—	2.00	1.00	1.00	1.00	1.11
32 島根県	—	1.43	1.38	1.50	1.40	1.63
33 岡山県	—	3.88	3.88	3.00	3.80	3.10
34 広島県	—	5.22	4.45	5.11	4.83	5.50
35 山口県	—	4.40	2.44	3.00	2.73	2.36
36 徳島県	—	2.40	1.20	1.40	1.45	1.56
37 香川県	—	2.14	1.78	2.29	1.54	1.60
38 愛媛県	—	3.00	2.88	2.40	2.55	2.40
39 高知県	—	2.20	1.33	1.63	1.60	1.40
40 福岡県	—	11.13	7.55	10.00	9.20	8.22
41 佐賀県	—	2.40	1.30	1.50	1.25	1.30
42 長崎県	—	3.17	2.56	2.89	2.17	2.67
43 熊本県	—	4.33	3.11	3.10	3.56	3.63
44 大分県	—	2.83	2.25	1.82	2.56	2.00
45 宮崎県	—	3.00	2.43	1.82	1.91	1.73
46 鹿児島県	—	2.88	2.60	2.82	2.64	3.22
47 沖縄県	—	2.00	2.40	1.71	3.00	2.83

年齢比は、20歳代がn = 4,238の 19.5%、30歳代がn = 4,559の 21.0%、40歳代がn = 3,974の 18.3%、50歳代がn = 4,879の 22.5%、60歳代がn = 4,041の 18.6%であった。

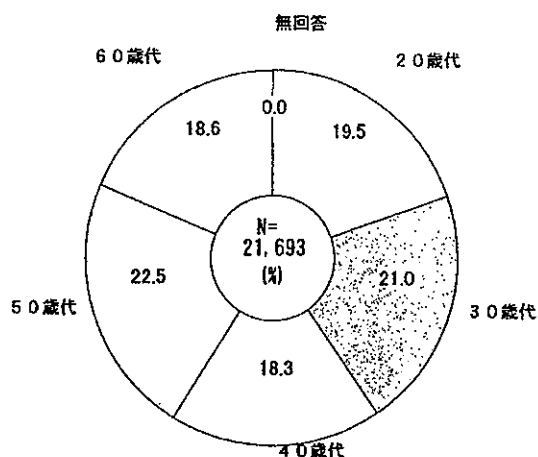


図2 年齢

世帯構成は、一人暮らしが 9.3%、夫婦のみが 20.4%、親子二世帯が 57.8%、親子三世帯が 10.9%、その他 1.5%、無回答 0.1%であった。

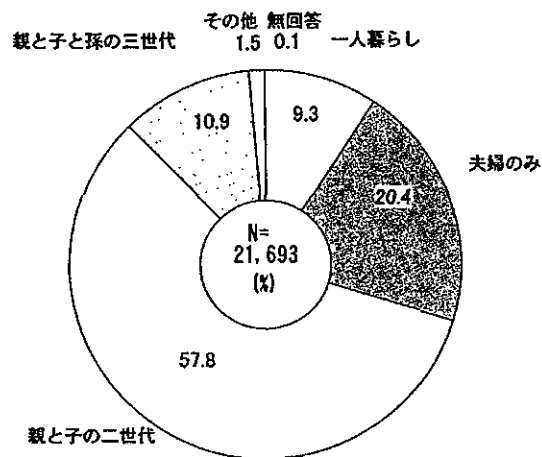


図3 世帯構成

肥満度を示す最も一般的な指標である BMI 値 (Body Mass Index の略称、計算式は、BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m)²で表される。) を記入してある身長と体重を用いて計算して集計したところ、18.5未満 (やせ) が 8.4%、18.5以上25.0未満 (適正体重) が 72.1%、25.0以上 (肥満) が 18.9%、無回答が 0.7%であった。また、自分の体型についての認識については、やせが 12.0%、ふつう 43.9%、ふとりが 43.5%、無回答 0.5%と BMI 値に比べてやせが、ふとりの両極端にシフトしていた。

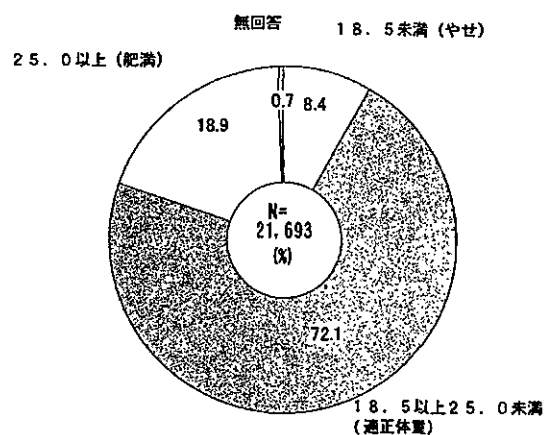


図4 BMI

体質改善のための取り組み状況を尋ねたところ、している 35.4%，特にしていない 58.8%，特にしていない 5.1%，無回答 0.6% であった。

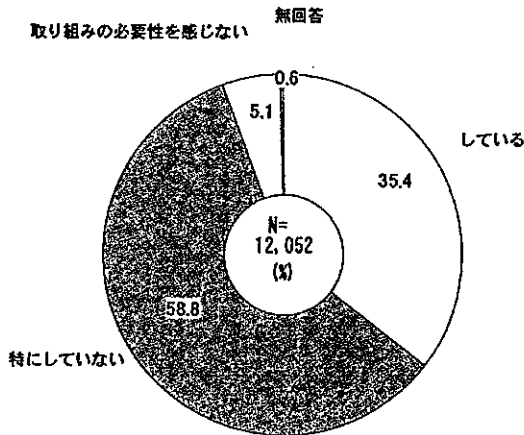


図5 体型改善のための取り組み状況

3 健康に関する意識

問1の「自分を健康だと思うか」という質問に対し、全体の約7割の人が「そう思う」「ややそう思う」と肯定的に回答している。「そう思う」と回答した割合は、20歳代男性が33.3%と最も多く、50歳代男性の22.5%が最も低かった。また、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合は、50歳代男性(64.5%)、30歳代男性(65.6%)と20歳代女性(67.2%)で平均より低くなった。総じて女性より男性の方が「そう思う」「ややそう思う」と答えていない。言い換えると「健康である」と思っていない結果となった。また、女性の中では20歳代が際だって「そう思う」「ややそう思う」と答えていない割合が1%有意で高くなっていた。(図6)

問2で「健康意識」について個別の項目に回答していただいたが、「飲酒を控えるまたは飲んでも適量をこころがける」という質問に、全体の約7割の人が「そうである」「まあそうである」と肯定的に答えている。これを性別、年齢別の内訳を見てみると、「そうである」「まあそうである」と回答したのは女性が81.0%に対し男性が

61.0%と1%有意で性別により大きな違いが見られた。中でも40歳代では、女性87.6%に対し男性51.5%と一番開きが大きくなった。また女性では、加齢に伴って数値が大きくなっている。(図7)

問3で「医師や健康診断で指摘を受けたことの

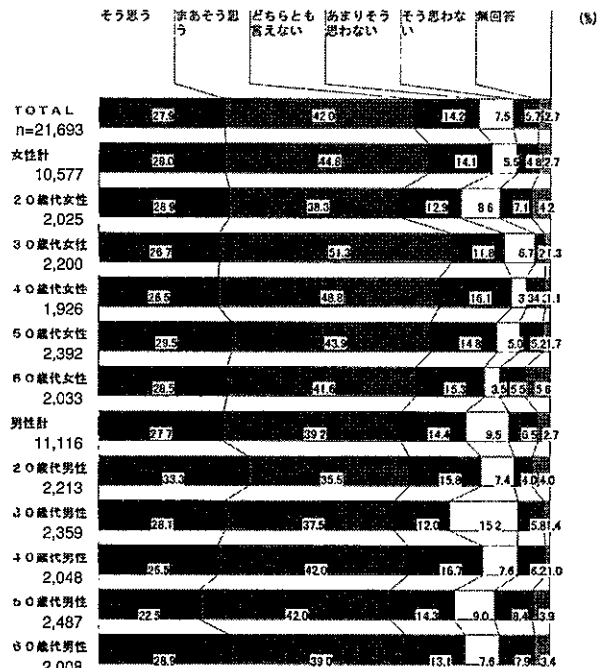


図6 自身を健康だと思うか

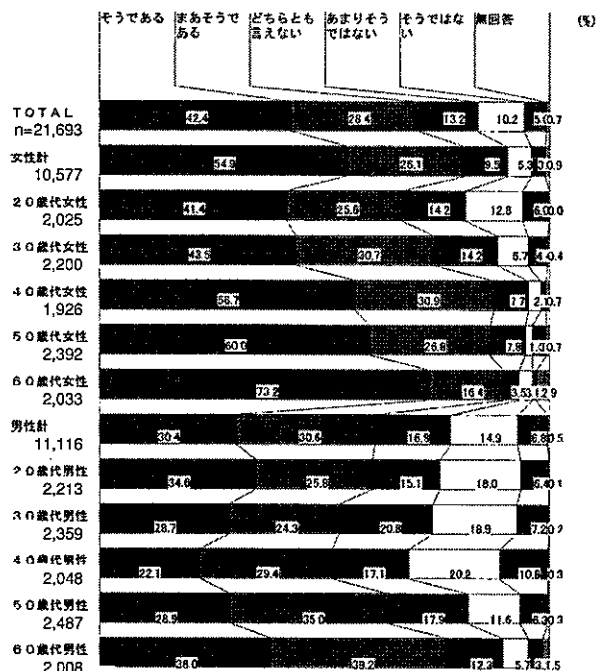


図7 健康意識

飲酒を控える/飲んでも適量をこころがける

ある項目や自覚症状」(以降「症状」という)を尋ね、それに対する対応を問4で尋ねたところ、問3で「コレステロール値や中性脂肪の値が高い」と回答した24.7%の人のうち、問4で「自分で生活習慣に気をつけている」人が54.6%と最も多く、「特に何もしていない」人も21.9%存在した。また、問3で「 γ -GTP値など肝障害を示す値が高い」人は9.3%おり、そのうち問4で「特に何もしていない」人は29.5%と「症状」のある人の中では最も多くなった。「 γ -GTP値など肝障害を示す値が高い」人は「自分で生活習慣に気をつけている」人も多いが、「特に何を気をつけているわけではない」人も多かった。(図8)(表5)

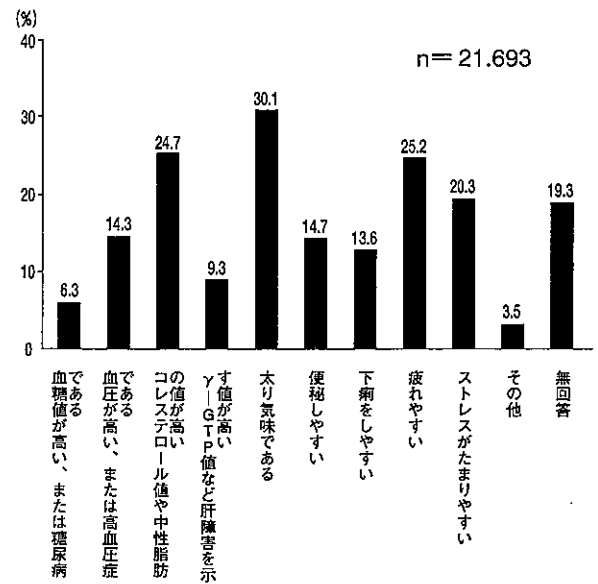


図8 医師や健康診断で指摘をうけたことのある項目や自覚症状

表5 症状に対しどのような対応をしたか

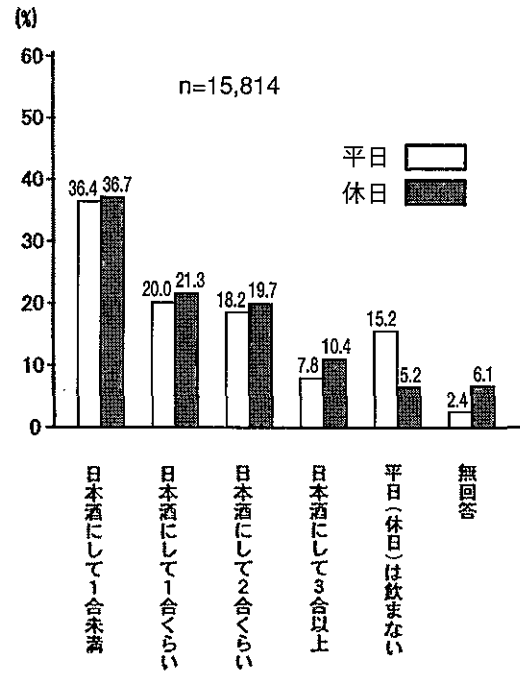
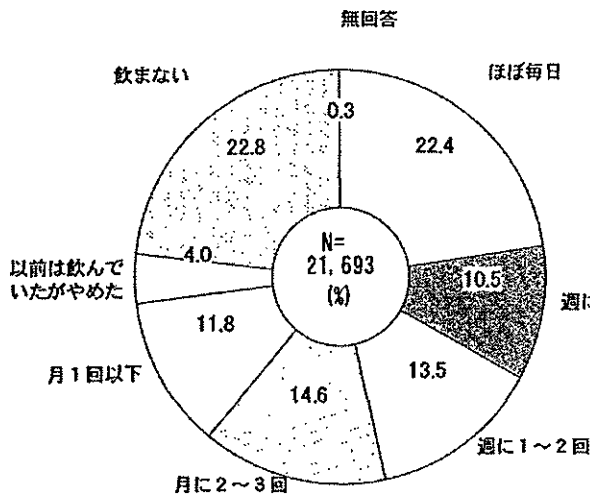
症状	n=	どのような対応をしたか					
		定期的に医師に診断・治療や投薬を受けている	食事について指導を受け、食生活を改めた	運動について指導を受け、運動するようになった	自分で生活習慣に気をつけている	特に何もしていない	無回答
TOTAL	11,875	40.4	21.1	15.1	53.9	20.3	0.9
血糖値が高い、または糖尿病である	2,915	49.2	28.5	28.4	55.0	16.9	1.1
血圧が高い、または高血圧症である	5,368	56.0	22.0	17.3	48.9	17.3	1.2
コレステロール値や中性脂肪の値が高い	8,346	36.3	23.5	16.9	54.6	21.9	0.8
γ -GTP値など肝障害を示す値が高い	3,848	30.7	18.1	13.8	49.3	29.5	0.9
太り気味である	5,014	39.9	18.9	12.5	51.4	23.4	1.3
便秘しやすい	1,095	42.2	20.7	23.0	59.9	15.6	2.5
下痢をしやすい	1,427	30.0	18.3	15.3	42.5	34.2	0.9
疲れやすい	2,327	41.6	18.7	11.6	48.2	25.2	0.9
ストレスがたまりやすい	2,128	41.4	22.9	17.1	51.4	18.7	1.8
その他	222	50.8	13.8	3.4	51.9	28.3	2.7

4 酒類消費の実態

問5で「どの程度お酒を飲むか」尋ねた結果、「ほぼ毎日」と「飲まない」がともに約22%と最も多くなった。「以前は飲んでいたらやめた」という人は4.0%と少なかった。さらに、問7で「1日もしくは1回あたりの平均飲酒量」を尋ねたが、日本酒にして1合未満と回答した人が平日、休日ともに約36%で最も多かった。また、平日

に比べて休日の方が、平均飲酒量が多くなっている。(図9)

問5で「以前は飲んでいたらやめた/飲まない」と回答した人に、「やめた/飲まない」理由を問6で尋ねたところ、「飲まない」人は、「あまりお酒を美味しいと思わないから」「お酒が弱いから」「お酒が好きではないから」に多く回答し、「やめた」人のほぼ倍の割合で理由にあげていた。逆に



1日もしくは1回あたりの平均飲酒量

図9 どの程度お酒を飲むか

「やめた」人は、「あまりお酒を美味しいと思わないから」「お酒が弱いから」という理由が上位を占めたが、「健康によくないから」「お金を節約するため」「医者に止められたから」「以前、お酒で健康を害したから」「通勤・通学などで車を運転することが多いため」という理由をあげた人も多く、「飲まない」人のほぼ倍または倍以上の割合となった。(表6)

問8で「どのような種類のお酒をよく飲むか」尋ねたところ、最もよく飲むお酒は「ビール」で64.9%、次に「発泡酒」の41.7%、「酎ハイ」の24.1%という結果になった。関連して、問22「過去1年で飲む量が最も増えたお酒の種類」について見ると、「飲む量が増えたお酒はない」が

36.4%と最も多く、「発泡酒」12.7%、「焼酎乙類」10.0%の順となっていた。また、問8の結果の個別の種類について性別、年齢別に見てみると、「清酒」は、女性より男性の方が、さらに年齢が高くなるほどよく飲まれていた。逆に「白ワイン」「赤ワイン」はすべての年代で男性より女性によく飲まれていた。なお、特筆すべき数字として、「カクテル類」及び「酎ハイ」では、20歳代女性の実に75.1%、65.3%もの人がよく飲むと答えており、その種類の中で1%有意で比率が高くなった。(表7)(図10)

この問8を、問5「どの程度お酒を飲むか」と関連づけさせてみると、「焼酎乙類」をよく飲むと回答した人のうち51.5%もの人が「ほぼ毎日」

表6 「以前は飲んでいましたがやめた」または「飲まない」理由 (単位：%)

どの程度お酒を飲むか	n =	「以前は飲んでいましたがやめた」または「飲まない」理由											無回答	
		あまりお酒を美味しいと思わないから	お酒が値上がりしたから	お酒が弱いから	お酒が好きではないから	健康によくないから	以前、お酒で健康を害したから	医者に止められたから	家族や友人に止められたから	通勤・通学などで運転することが多いから	他のこと(趣味など)に時間を使いたいから	お金を節約するため		その他
以前は飲んでいましたがやめた	873	33.6	3.8	22.1	11.6	17.0	11.8	14.8	7.8	10.0	10.4	15.5	30.9	0.0
飲まない	4,947	62.4	0.2	48.2	45.3	6.3	0.9	1.3	0.1	5.5	13.6	4.8	8.6	1.2

表7 どのような種類のお酒をよく飲むか

		どのような種類のお酒をよく飲むか														
	n=	清酒	焼酎甲類	焼酎乙類	ビール	発泡酒	白ワイン	赤ワイン	ウイスキー	ブランデー	酎ハイ	梅酒	中国酒	カクテル類	その他	無回答
TOTAL	15814	29.9	10.3	26.2	64.9	41.7	20.1	24.5	13.9	3.8	33.0	18.6	3.5	21.2	1.1	0.3
女性計	6574	21.5	5.4	12.4	56.0	36.0	26.6	31.2	6.5	1.5	42.2	29.9	3.4	29.8	1.1	0.5
20歳代女性	1483	17.4	6.8	15.4	42.2	29.3	16.6	18.0	4.2	2.2	65.3	35.4	7.8	75.1	1.1	0
30歳代女性	1467	16.2	4.6	8.9	45.3	49.2	26.7	27.9	4.2	0.4	48.6	29.1	3.0	26.3	0.5	0.2
40歳代女性	1360	15.1	3.6	11.0	63.7	39.6	32.0	35.8	5.7	0.7	43.9	24.5	0.8	20.4	1.8	0.2
50歳代女性	1330	28.9	6.0	16.3	69.2	30.6	32.3	39.5	13.9	2.5	27.5	25.3	3.4	10.7	1.3	0
60歳代女性	934	35.1	6.1	9.7	65.0	28.2	26.3	38.5	4.7	2.0	14.3	36.8	0.6	4.2	0.8	2.9
男性計	9240	35.9	13.9	36.1	71.3	45.9	15.4	19.7	19.2	5.4	26.5	10.5	3.6	15.1	1.0	0.2
20歳代男性	1852	23.4	8.0	25.1	75.3	40.6	13.0	18.1	9.4	4.7	44.9	22.2	5.4	47.9	1.4	0
30歳代男性	1922	25.2	12.8	34.5	76.0	54.8	21.5	19.1	15.6	5.2	31.7	9.9	2.2	16.2	0.6	0
40歳代男性	1827	35.8	19.0	37.5	72.4	52.8	16.6	23.5	20.8	7.2	27.1	6.3	4.7	8.7	2.3	0.8
50歳代男性	2079	41.8	15.9	42.3	66.6	43.4	11.4	18.1	21.3	4.1	16.2	4.8	3.6	1.5	0.3	0
60歳代男性	1561	56.3	13.4	41.1	65.6	36.3	14.7	19.9	30.6	6.0	11.0	9.9	2.1	0.5	0.4	0

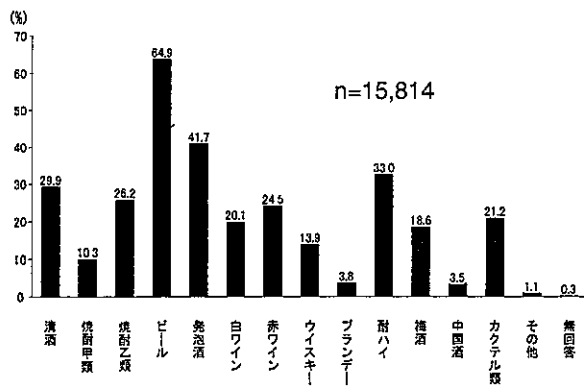


図10 どのような種類のお酒をよく飲むか

飲むと答えており、他に「焼酎甲類」「ウイスキー」「ブランデー」の蒸留酒で40%以上となった。「清酒」「ビール」「発泡酒」「ワイン」の醸造酒では、「ほぼ毎日」が20~30%台となり、「週に3~5回」「週に1~2回」「月に2~3回」へ分散するという結果となった。(表8)

問10で「お酒を飲むシーン」について尋ねたところ、全体では「晩酌など家で家族と一緒に」が最も多く63.3%であった。次に多いのは「誕生日や記念日などのお祝い時に」の33.1%であるが、これは女性に多く、男性に少ない傾向があった。また、男女とも20歳代では、「週末に友人や恋人と」とした人が最も多く、女性60.2%、男性54.2%となっている。さらに、「家にいる時に一人で」お酒を飲む人は全年代で男性に多かった。さらに、給与所得者や学生の含まれる比率が高いであろう20歳代の女性と20歳代から40歳代の男性

では「仕事の帰りに会社の上司や同僚と」「仕事や学校の帰りに友人や恋人と」の割合が約40~50%と他に比べて高くなっている。

問14で「自宅でのどのような種類のお酒をよく飲むか」尋ねたところ、一番は「ビール」で60.3%、次いで「発泡酒」45.1%、「清酒」27.6%の順となっている。また、1ヶ月あたりのお酒を買う金額は、「1,000~3,000円」が最も多く26.3%で、次いで多いのは、「3,000~5,000円未満」「5,000~10,000円未満」「1,000円未満」がそれぞれ19.6%、19.6%、18.2%とほぼ同じ割合となっている。

問15で「よくお酒を買う場所」を尋ねたところ、全体では「スーパー」「ディスカウントショップ」

表8 どのような種類のお酒をどの程度飲むか (単位：%)

どのような種類のお酒をよく飲むか	n=	どの程度お酒を飲むか				
		ほぼ毎日	週に3~5回	週に1~2回	月に2~3回	月1回以下
TOTAL	15,814	30.8	14.4	18.5	20.1	16.2
清酒	4,735	39.9	15.3	18.4	15.2	11.2
焼酎甲類	1,635	49.5	25.8	11.4	9.3	4.1
焼酎乙類	4,150	51.5	17.3	15.1	11.9	4.2
ビール	10,270	30.2	16.2	20.5	19.1	14.0
発泡酒	6,601	36.7	18.7	21.3	16.9	6.3
白ワイン	3,171	21.8	18.9	21.0	20.8	17.4
赤ワイン	3,867	25.6	19.8	21.4	19.5	13.7
ウイスキー	2,204	44.7	21.4	15.6	13.0	5.3
ブランデー	599	40.2	15.0	24.4	14.6	5.8
酎ハイ	5,222	15.9	16.1	18.8	27.5	21.7
梅酒	2,937	10.2	11.8	21.6	32.1	24.3
中国酒	558	32.1	8.4	18.5	27.0	14.1
カクテル類	3,354	7.9	9.9	21.8	34.4	26.0
その他	167	40.1	19.0	15.7	13.9	11.2
無回答	47	30.5	0.0	4.8	52.9	11.9

「酒屋」の順に多く、それぞれ 54.3%、49.0%、41.1% となっている。これをお酒の種類別に見ると、「発泡酒」「赤ワイン」「白ワイン」などは全体の傾向と同じく「スーパー」が最も多いが、「焼酎甲類」「焼酎乙類」「ウイスキー」などは「ディスカウントショップ」が最も多い。また、「清酒」「中国酒」は、「酒屋」で最もよく買われている。女性は、「スーパー」で購入する人が一番多く、男性は「ディスカウントショップ」で購入する人が一番多かった。また、若い人ほど「コンビニ」という答えが多くなった。(表9)(表10)

5 健康に関する意識と酒類消費との関係

問17で「健康とお酒」に関して個別の項目に回

答していただいた。「お酒を飲むときは飲みたいだけ飲む」人は若くなるほど多くなり、20歳代女性の50.8%が最高であった。「休肝日をもうけている」人は女性に多く、全平均で38.9%であった。「お酒を飲みながら話したりすることが好き」な人は60歳代女性を除いては50%を越えており、30歳代女性の79.3%が最高であった。「飲む量を予め決めている」人は年を取るほど多くなり、50歳代以上では50%を越えていた。「2日以上続けて飲まないようにしている」人は女性に多く、女性では若いほど多く、男性では逆に若いほど少なかった。「健康によいといわれているお酒を飲む」人は、若い人ほど少なく、女性の方が年齢による差が大きくなった。「つき合いがあるので飲

表9 どこでどのような種類のお酒を買うか

自宅でどのような種類のお酒をよく飲むか n=	どこでよくお酒を買うか									
	酒屋	コンビニ	スーパー	ディスカウントショップ	百貨店	通信販売・インターネット	その他	自分では買わない	無回答	
TOTAL	13,916	41.1	26.0	54.3	49.0	3.5	2.3	1.6	7.1	0.1
清酒	3,839	50.6	21.5	49.7	47.9	5.8	3.3	1.3	7.7	0.1
焼酎甲類	1,249	39.9	21.0	52.0	64.4	1.8	3.7	1.2	2.9	0.0
焼酎乙類	3,212	53.9	27.6	49.5	57.4	4.0	4.8	0.6	3.8	0.1
ビール	8,393	42.2	26.9	55.3	52.2	3.6	2.5	1.6	6.9	0.1
発泡酒	6,272	40.3	31.4	62.6	57.2	2.4	1.8	0.9	4.3	0.1
白ワイン	2,622	46.2	26.5	66.3	52.5	7.7	5.8	3.5	7.6	0.1
赤ワイン	3,314	45.6	25.4	65.3	50.1	6.3	5.6	3.1	7.5	0.1
ウイスキー	1,691	44.1	19.1	51.6	61.8	4.3	2.2	1.6	6.5	0.0
ブランデー	490	50.5	35.8	49.8	53.1	14.5	5.9	5.5	11.2	0.0
酎ハイ	3,722	38.8	36.9	68.3	50.9	3.4	2.2	1.8	4.6	0.1
梅酒	2,311	42.7	27.5	66.1	45.6	5.7	2.6	5.3	8.7	0.1
中国酒	269	62.5	39.0	55.6	49.0	11.0	7.4	3.7	6.1	0.0
カクテル類	1,469	43.5	44.6	74.7	46.2	6.5	1.5	1.4	4.3	0.2
その他	162	47.8	9.7	60.3	53.6	15.4	2.1	1.3	6.9	0.0
無回答	38	5.1	8.0	16.2	55.2	0.0	0.0	0.0	8.6	20.1

表10 年代性別 どこでよくお酒を買うか

n=	問15 どこでよくお酒を買うか									
	酒屋	コンビニ	スーパー	ディスカウントショップ	百貨店	通信販売・インターネット	その他	自分では買わない	無回答	
TOTAL	13,916	41.1	26.0	54.3	49.0	3.5	2.3	1.6	7.1	0.1
女性計	5,639	42.7	23.4	61.1	46.7	5.0	1.9	2.7	7.6	0.2
20歳代女性	1,035	47.5	50.0	65.3	41.2	3.3	0.6	0.1	12.6	0.5
30歳代女性	1,311	44.4	29.8	66.4	52.3	6.5	3.0	2.0	4.1	0.0
40歳代女性	1,206	35.8	16.4	61.6	51.5	4.8	1.6	2.3	7.2	0.0
50歳代女性	1,250	42.3	10.0	57.1	45.2	1.7	3.0	4.8	4.7	0.0
60歳代女性	837	44.7	10.6	52.7	40.1	9.8	0.6	4.3	12.0	0.7
男性計	8,277	40.0	27.7	49.7	50.5	2.5	2.6	0.9	6.7	0.1
20歳代男性	1,434	41.5	54.0	54.3	35.1	2.3	2.2	2.2	8.7	0.0
30歳代男性	1,677	40.9	33.8	48.8	52.5	4.2	4.0	0.2	4.0	0.2
40歳代男性	1,692	34.5	23.7	54.6	56.2	2.3	3.0	0.2	4.4	0.0
50歳代男性	1,945	41.3	20.5	44.2	54.1	0.9	1.9	1.3	6.2	0.0
60歳代男性	1,528	42.0	9.9	47.9	51.9	3.0	1.9	0.8	11.0	0.1

表11 お酒の種類別 お酒を選ぶ基準

どのような種類のお酒をよく飲むか n=	お酒を選ぶ基準														
	価格	味	健康へのよい面での影響	健康へのわるい面での影響	このお酒を飲んだ時の酔い方	銘柄	誰と一緒に飲むか	季節	料理の種類	平日か休日か	お酒を飲む場所(家で飲むか、店で飲むか等)	飲む目的(くつろぎたい時、騒ぎたい時等)	このお酒は飲まない	無回答	
TOTAL	205,586	22.1	33.1	5.2	0.8	3.2	16.5	9.5	5.8	11.4	2.8	11.2	8.3	39.2	5.8
清酒	61,549	25.9	38.7	7.0	1.2	4.1	20.0	11.0	7.7	14.6	3.2	13.6	8.7	32.7	7.0
焼酎甲類	21,261	28.6	41.0	6.5	1.1	8.3	20.0	14.7	8.3	14.2	6.0	16.2	10.4	26.8	5.6
焼酎乙類	53,948	26.8	37.5	7.0	1.3	4.1	21.1	11.4	7.5	14.3	3.1	13.9	8.3	31.4	5.4
ビール	133,510	22.4	35.2	5.4	0.9	3.6	17.7	10.0	6.1	12.3	2.9	12.1	9.0	37.4	6.0
発泡酒	85,812	28.0	36.1	5.3	0.8	3.8	19.1	10.7	6.8	12.9	3.6	13.6	9.8	35.9	4.8
白ワイン	41,226	26.6	42.1	7.2	1.2	3.8	20.3	12.7	7.7	18.3	3.4	13.7	11.6	33.2	5.2
赤ワイン	50,270	27.1	40.0	7.7	1.5	3.4	19.9	12.5	8.2	18.0	3.6	13.8	10.7	32.2	6.3
ウイスキー	28,658	26.6	41.3	6.9	1.4	5.2	23.1	10.9	8.8	17.1	3.0	15.6	12.7	30.1	4.9
ブランデー	7,787	26.0	47.8	5.5	1.1	4.6	24.3	16.4	9.6	18.0	3.2	18.4	16.1	26.9	5.1
酎ハイ	67,882	25.1	37.2	5.0	0.8	4.2	16.3	11.0	5.7	12.3	2.4	13.3	11.0	38.5	3.5
梅酒	38,187	22.2	37.0	6.7	0.5	2.8	16.4	10.6	6.1	13.2	2.9	12.6	10.5	39.2	5.0
中国酒	7,254	27.0	50.1	5.6	1.3	3.6	21.6	14.6	7.7	21.2	4.0	21.9	18.4	27.3	1.0
カクテル類	43,608	23.6	38.3	3.5	0.6	3.6	15.2	12.5	4.2	11.7	2.8	13.4	12.3	40.3	2.8
その他	2,170	22.1	35.9	6.1	1.9	4.0	26.1	13.0	11.8	15.8	2.3	24.5	18.0	29.3	5.7
無回答	607	18.2	13.8	0.0	0.0	0.0	12.0	0.7	2.9	0.4	0.0	0.0	2.9	26.8	52.9

酒は欠かせない」人は、「どちらともいえない」「そうではない」の3分の1以下と圧倒的に少なかった。「飲みたくなくても誘われると大抵は参加する」人は男性が多くさらに若い人ほど多くなった。

問18で「お酒を選ぶ基準」を尋ねたところ、「清酒」や「ビール」では、「季節」と回答した割合が最も多かった。また、「白ワイン」「赤ワイン」では、「料理の種類」と回答した割合が最も多かった。

「健康へのよい面での影響」と回答した種類は「梅酒」「赤ワイン」「焼酎乙類」「白ワイン」「清酒」の順で多く、一方「健康へのわるい面での影響」と回答した種類は「清酒」「ビール」「焼酎乙類」「発泡酒」「焼酎甲類」の順で多かった。「健康へのよい面での影響」は、マスコミ等世間で話題になるものが上位を占めたが、その中で「清酒」と「焼酎乙類」が「健康へのわるい面での影響」でも上位になっている点が注目される。(表11)

問20で「過去1年以内に飲酒量が変わったか」を尋ねたところ、「あまり変わらない/以前と変わらず飲まない」人が59.0%、「減った/飲まなくなった」人が23.0%、「増えた/飲むようになった」人が15.3%と若干「減った」方にシフトしていた。個別の年代で見ると、若い人ほど「増え

た」人が多く、20歳代男性では唯一「増えた」方へシフトしていた。更に、「減った/飲まなくなった」と回答した人に、問21で「過去1年間で飲酒量が減った/飲まなくなった理由」を尋ねたが、「お酒が弱くなったから」が最も多く43.5%、以降「お酒を飲む時間を、他のことに使うようになったから」「健康によくないと思うようになったから」「あまりお酒を美味しいと思わなくなったから」「お金を節約するため」と続いている。その他の理由をあげる人も多かった。これを年代別に見てみると、「お酒が弱くなったから」は年代

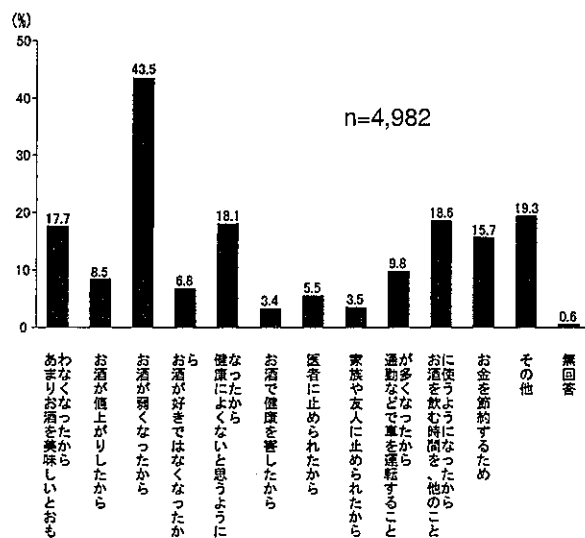


図11 過去1年以内に飲酒量が減った/飲まなくなった理由

に関わりなく全般に多く、「お酒を飲む時間を、他のことに使うようになったから」「お金を節約するため」は20歳代30歳代に多い。「健康によくないと思うようになったから」「あまりお酒を美味しいと思わなくなったから」は逆に50歳代60歳代に多かった。(図11)

問22で「飲む量が増えたお酒の種類」、問23で「飲む量が増えた理由」を尋ねたが、「増えた」お酒は、「発泡酒」「焼酎乙類」「ビール」「清酒」「酎ハイ」の順で、その「理由」は、「そのお酒が美味しいから」「お金を節約するため」「そのお酒が健康によいから」の順であった。(図12) (表12)

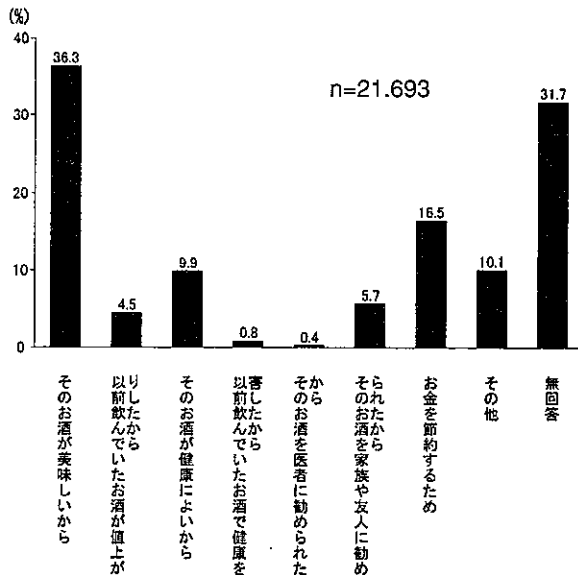


図12 飲む量が増えた理由

前問とは逆に、問24で「飲む量をもっとも減ったお酒の種類」、問25で「飲む量をもっとも減った理由」を尋ねたが、「減った」お酒は、「ビール」「清酒」「ウイスキー」の順で、その「理由」は、「そのお酒が美味しいと思わなくなったから」「お金を節約するため」「その他」「健康に気を使うようになったから」「そのお酒が値上がりしたから」の順であった。(表13) (図13)

問26で「健康を考えたお酒を飲んだことがあるか」、問27で「健康を考えたお酒を飲んだ動機」について尋ねたが、「飲んだことがある」人は33.3%で、その動機は「ダイエットに良さそうだから」(55.0%)、「店で何となく目についたから」

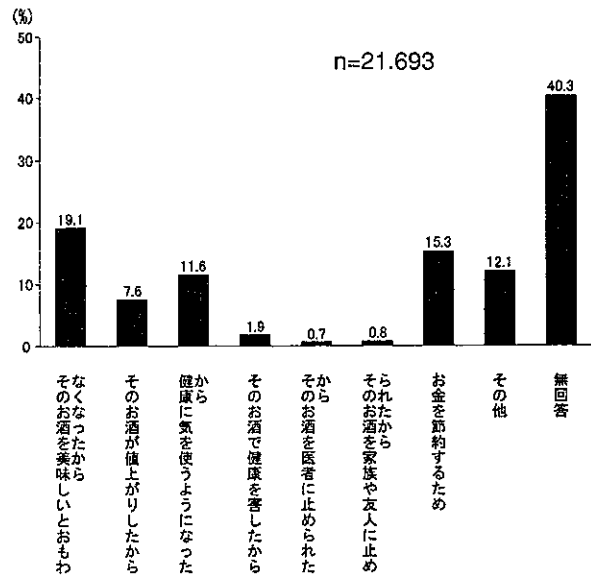


図13 飲む量が増えなくなった理由

表12 飲む量が増えたお酒の種類

	飲む量が増えたお酒の種類															飲む量が増えたお酒はない	無回答
	清酒	焼酎甲類	焼酎乙類	ビール	発泡酒	白ワイン	赤ワイン	ウイスキー	ブランデー	酎ハイ	梅酒	中国酒	カクテル類	その他			
TOTAL	21,693	6.5	2.6	10.0	8.1	12.7	1.5	4.3	1.7	0.1	6.1	2.6	0.3	2.8	0.4	36.4	4.0
女性計	10,577	4.7	1.0	4.4	7.5	10.7	2.0	5.4	1.0	0.1	8.1	3.9	0.3	3.8	0.4	41.1	5.5
20歳代女性	2,025	6.4	0.9	6.6	8.4	6.6	1.6	2.5	0.5	0.0	13.3	5.0	1.4	12.8	0.4	31.9	1.6
30歳代女性	2,200	4.7	1.0	3.1	4.8	18.0	3.8	3.9	2.3	0.0	13.1	2.0	0.0	3.9	0.4	37.6	1.4
40歳代女性	1,926	2.1	0.9	5.2	10.0	13.2	2.9	4.8	1.2	0.0	8.5	3.6	0.0	2.2	0.8	41.0	3.6
50歳代女性	2,392	4.8	1.4	2.7	6.3	9.0	1.7	6.5	0.9	0.2	5.2	3.2	0.3	0.2	0.2	49.3	8.0
60歳代女性	2,033	5.2	0.7	4.7	8.8	6.3	0.2	9.3	0.0	0.2	0.5	6.2	0.0	0.2	0.5	44.4	12.7
男性計	11,116	8.1	4.2	15.4	8.7	14.7	1.0	3.3	2.3	0.2	4.1	1.3	0.2	1.9	0.3	31.8	2.5
20歳代男性	2,213	8.8	1.6	11.3	14.7	9.0	0.5	3.9	0.8	0.0	8.7	1.4	1.0	6.8	0.4	31.9	1.3
30歳代男性	2,359	6.1	2.8	16.0	10.1	19.5	1.2	2.4	2.2	0.1	5.0	0.8	0.2	2.0	0.8	30.4	0.8
40歳代男性	2,048	5.8	6.4	17.5	6.2	23.5	1.0	4.1	2.5	0.6	2.9	0.6	0.0	0.6	0.0	26.8	1.7
50歳代男性	2,487	10.3	6.3	15.9	5.3	13.0	1.3	2.7	2.7	0.1	3.1	2.2	0.0	0.0	0.0	33.7	3.4
60歳代男性	2,008	11.8	3.7	16.5	7.0	8.4	1.0	3.7	3.6	0.1	0.6	1.4	0.0	0.0	0.2	36.4	5.7

表13 飲む量がもっとも減ったお酒の種類

n=	飲む量もっとも減ったお酒の種類															飲む量が減ったお酒はない	無回答
	清酒	焼酎甲類	焼酎乙類	ビール	発泡酒	白ワイン	赤ワイン	ウイスキー	ブランデー	酎ハイ	梅酒	中国酒	カクテル類	その他			
TOTAL	21,693	9.7	0.8	1.2	21.4	2.2	1.5	1.3	7.3	1.9	1.9	1.1	0.6	3.0	0.3	39.0	6.8
女性計	10,577	7.2	0.8	0.7	19.1	1.7	1.6	1.5	3.3	0.9	2.2	1.9	0.6	3.7	0.4	44.0	10.4
20歳代女性	2,025	4.0	0.7	0.7	19.9	0.9	3.8	2.1	1.5	0.5	5.0	4.2	0.8	8.5	0.0	44.6	2.9
30歳代女性	2,200	7.9	0.9	0.3	28.8	1.6	1.6	1.7	1.7	0.9	2.0	1.2	0.9	3.3	0.0	44.1	3.3
40歳代女性	1,926	7.9	0.0	0.8	20.4	2.1	2.0	0.7	5.3	1.2	2.2	0.4	1.2	3.3	0.0	44.9	7.5
50歳代女性	2,392	8.4	0.9	0.5	14.5	2.9	0.5	1.0	4.5	2.0	0.8	1.4	0.0	2.0	0.7	46.0	14.0
60歳代女性	2,033	7.8	1.5	1.4	12.2	0.6	0.2	2.0	3.7	0.0	1.1	2.2	0.4	1.7	1.0	40.1	24.1
男性計	11,116	12.1	0.8	1.7	23.5	2.8	1.5	1.2	11.0	2.8	1.6	0.3	0.5	2.4	0.3	34.2	3.3
20歳代男性	2,213	6.8	0.9	0.9	21.4	3.0	2.2	1.0	6.2	1.9	5.9	1.1	0.0	6.5	0.0	39.6	2.5
30歳代男性	2,359	9.9	0.3	2.2	25.5	2.8	3.9	1.1	8.8	2.7	0.4	0.1	1.8	1.6	0.8	36.9	1.3
40歳代男性	2,048	8.7	0.4	0.6	30.0	4.6	1.0	1.5	14.0	4.4	0.4	0.0	0.4	1.8	0.0	30.0	2.1
50歳代男性	2,467	16.2	0.9	1.2	23.0	2.0	0.1	1.0	14.5	2.6	1.0	0.0	0.1	0.8	0.3	32.2	4.1
60歳代男性	2,008	18.9	1.6	3.5	17.5	1.7	0.0	1.5	11.4	2.9	0.1	0.4	0.4	1.4	0.3	31.5	6.9

(46.7%)であった。(図14) (図15)

問5「どの程度お酒を飲むか」と問3「症状」を関連づけさせてみたところ、血糖、血圧、コレステロール値が高い症状を自覚している人は、「ほぼ毎日」お酒を飲むか「飲まない／以前は飲んでいたがやめた」の両端に分かれた。γ-GTPなどの肝障害を示す値の高い人は「ほぼ毎日」「週に3～5回」「週に1～2回」の順で多く、他の症状を自覚している人に比べて飲酒傾向の強いことがわかった。(表14)

問17の「健康とお酒に関して」と問3の「症状」を関連づけさせてみたところ、血糖値が高い等各症状の指摘を受けている人の60%以上が「日々の自分の酒量に気をつけている」が、他の項目には関連性がなかった。

問5の「どの程度お酒を飲むか」と問1「自身を健康だと思うか」を関連づけさせてみたところ、「以前は飲んでいたがやめた」人の群が「飲まない」を含む他の人たちの群に比べて、自身を「健康とは思わない」比率が1%有意で高くなっていた。(表15)

6 酒類消費の地域性

ここまでの結果を都道府県別および地域区分(政令指定都市+23区, 市, 町村)別に集計してみると次のような結果となった。

「自身を健康だと思う」人が多い県は、三重県、

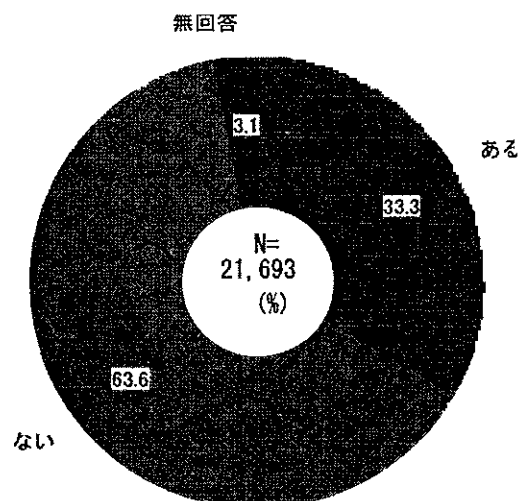


図14 健康を考えたお酒を飲んだことがあるか

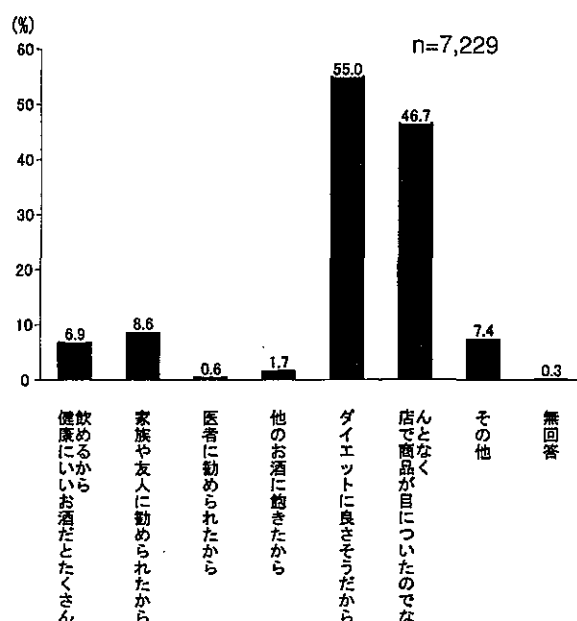


図15 健康を考えたお酒を飲んだ動機

表14 症状がある人はどの程度お酒を飲むか

(単位：%)

症状	n =	どの程度お酒を飲むか							無回答
		ほぼ毎日	週に3～5回	週に1～2回	月に2～3回	月1回以下	以前は飲んでしたがやめた	飲まない	
TOTAL	21,693	22.4	10.5	13.5	14.6	11.8	4.0	22.8	0.3
血糖値が高い、または糖尿病である	1,370	33.6	15.5	8.4	7.7	5.2	2.7	26.3	0.6
血圧が高い、または高血圧症である	3,112	34.3	9.5	11.9	9.0	5.8	2.9	26.4	0.1
コレステロール値や中性脂肪の値が高い	5,367	24.0	10.6	13.5	12.2	10.0	2.6	27.0	0.2
γ-GTP値など肝障害を示す値が高い	2,026	40.1	14.7	12.7	7.4	11.1	3.0	10.8	0.2
太り気味である	6,539	19.7	11.2	12.6	15.8	13.0	4.8	22.5	0.3
便秘をしやすい	3,180	11.2	9.4	15.0	15.0	14.1	6.2	28.6	0.5
下痢をしやすい	2,943	30.7	8.6	14.6	14.9	11.7	4.2	14.7	0.7
疲れやすい	5,466	19.0	8.5	13.1	16.6	14.2	5.3	23.3	0.0
ストレスがたまりやすい	4,398	16.9	8.5	13.6	13.2	14.3	7.7	25.4	0.3
その他	760	14.1	14.5	11.2	15.7	12.0	7.3	25.2	0.0
無回答	4,192	19.2	11.2	17.9	16.5	12.0	3.4	19.4	0.3

表15 飲酒頻度別 自身を健康だと思うか

どの程度お酒を飲むか	n =	自身を健康だと思うか					無回答
		そう思う	まあそう思う	どちらとも言えな	あまりそう思わな	そう思わない	
TOTAL	21,693	27.9	42.0	14.2	7.5	5.7	2.7
ほぼ毎日	4,866	28.7	41.6	15.7	6.5	4.8	2.7
週に3～5回	2,280	29.8	42.6	10.9	9.1	5.2	2.3
週に1～2回	2,926	27.1	42.8	15.1	7.3	5.2	2.5
月に2～3回	3,175	32.3	41.7	13.0	8.6	2.6	1.7
月1回以下	2,566	23.8	47.1	13.8	5.9	6.6	2.8
以前は飲んでしたがやめた	873	22.1	30.3	13.7	14.4	16.2	3.2
飲まない	4,947	26.9	41.1	14.7	6.9	6.7	3.6
無回答	59	22.8	38.2	31.8	3.8	0.0	3.4

高知県、埼玉県、長野県、静岡県の順で、逆に「自身を健康だと思わない」人が多い県は、石川県、青森県、広島県の順となった。

「ほぼ毎日」お酒を飲む人が多い県は、新潟県、兵庫県、熊本県、宮城県、宮崎県の順で、逆に「飲まない／以前は飲んでしたがやめた」人が多い県は、愛媛県、岐阜県、鳥取県の順となった。また、「ほぼ毎日」お酒を飲む人が少なかった県は、岐阜県、茨城県、京都府の順であった。逆に「飲まない／以前は飲んでしたがやめた」人が少ない県は、岩手県、宮城県、神奈川県であった。(表16)

地域区分別では、政令指定都市、市、町村の順で「ほぼ毎日」お酒を飲む人が多く、逆順で「飲

まない／以前は飲んでしたがやめた」人が多かった。

「清酒」をよく飲む人が多いのは、岩手県、石川県、滋賀県の順で、「焼酎甲類」では北海道、青森県、埼玉県の順、「焼酎乙類」では鹿児島県、宮崎県、福岡県の順、「ビール」では岩手県、石川県、兵庫県の順、「白ワイン」では山形県、山梨県、兵庫県の順、「赤ワイン」では山梨県、兵庫県、山形県の順、「ウイスキー」では東京都、岐阜県、山形県の順、「酎ハイ」では宮城県、福島県、岩手県の順、「カクテル類」では福島県、東京都、宮城県の順であった。(表17)

自宅で「清酒」をよく飲む人が多いのは、三重県、石川県、富山県の順で、「焼酎甲類」では青

表16 都道府県別 どの程度お酒を飲むか

都道府県	n=	どの程度お酒を飲むか							飲まない	無回答
		ほぼ毎日	週に3~5回	週に1~2回	月に2~3回	月1回以下	以前は飲んでいましたがやめた			
TOTAL	21,693	22.4	10.5	13.5	14.6	11.8	4.0	22.8	0.3	
北海道	968	19.5	9.4	16.8	16.6	10.6	2.0	24.1	1.0	
青森県	247	22.5	11.4	12.1	11.0	13.0	3.1	26.9	0.0	
岩手県	230	21.4	11.9	17.1	13.4	19.4	4.0	12.8	0.0	
宮城県	396	28.1	12.7	13.2	14.2	13.8	4.8	12.4	0.8	
秋田県	193	27.2	12.1	15.0	10.7	12.7	3.5	18.9	0.0	
山形県	198	22.9	10.7	9.3	20.0	9.2	4.1	23.8	0.0	
福島県	342	26.4	11.0	11.4	11.4	15.2	3.9	20.6	0.0	
茨城県	504	12.5	12.6	12.7	14.3	20.4	3.7	23.7	0.0	
栃木県	338	16.8	10.5	13.4	16.9	11.5	3.2	27.6	0.0	
群馬県	340	17.6	11.2	12.9	14.5	14.8	5.5	23.5	0.0	
埼玉県	1,244	17.8	16.4	14.4	14.2	13.3	2.8	21.1	0.0	
千葉県	1,056	19.2	8.1	24.4	17.1	8.8	2.8	19.6	0.0	
東京都	2,202	23.8	14.8	12.0	12.6	13.1	5.1	18.5	0.0	
神奈川県	1,534	26.4	16.8	14.6	14.7	8.3	0.0	19.2	0.0	
新潟県	407	32.7	3.8	9.6	14.1	13.9	1.3	24.5	0.0	
富山県	184	26.9	7.7	11.2	10.1	14.3	4.9	24.9	0.0	
石川県	195	24.8	7.9	16.7	14.5	13.6	3.0	18.5	1.0	
福井県	133	19.0	9.3	18.4	14.1	11.3	1.2	26.6	0.0	
山梨県	144	20.6	10.9	10.5	15.0	8.1	4.2	29.6	1.1	
長野県	360	18.1	4.0	13.9	18.0	14.5	4.7	26.9	0.0	
岐阜県	353	11.8	6.4	11.6	17.7	14.0	4.0	34.4	0.0	
静岡県	640	22.6	7.6	9.7	16.6	10.7	8.4	23.4	1.1	
愛知県	1,228	20.4	5.6	13.8	14.8	12.0	5.2	28.1	0.0	
三重県	310	20.7	4.4	8.9	18.5	12.2	6.0	29.3	0.0	
滋賀県	228	26.5	10.6	8.8	16.6	11.6	4.0	21.9	0.0	
京都府	450	14.6	12.9	12.8	24.8	10.4	4.8	19.8	0.0	
大阪府	1,567	25.8	7.7	13.5	13.5	7.9	8.3	22.0	1.2	
兵庫県	950	30.6	6.5	15.7	16.4	10.5	4.1	16.3	0.0	
奈良県	243	25.9	9.3	11.8	11.7	12.7	2.2	26.5	0.0	
和歌山県	174	21.0	7.4	15.6	11.1	13.4	5.8	24.7	1.0	
鳥取県	100	22.8	11.3	10.3	10.1	10.2	3.0	32.2	0.0	
島根県	118	24.2	9.0	9.3	14.0	15.1	3.8	24.6	0.0	
岡山県	319	26.7	3.7	10.2	12.5	11.4	5.5	29.2	0.9	
広島県	481	22.1	12.5	9.4	16.2	11.6	1.9	26.2	0.0	
山口県	251	19.9	6.7	7.8	18.2	15.1	7.7	24.5	0.0	
徳島県	136	17.6	11.3	10.9	7.9	18.2	4.1	29.9	0.0	
香川県	166	17.6	3.3	13.4	14.2	16.6	4.1	30.8	0.0	
愛媛県	242	22.0	6.2	9.2	12.8	8.5	2.4	38.9	0.0	
高知県	132	27.1	14.6	7.0	15.1	11.0	3.2	21.9	0.0	
福岡県	844	23.7	15.1	12.4	14.1	9.7	2.0	23.1	0.0	
佐賀県	138	21.2	10.7	8.7	14.0	12.4	4.8	28.2	0.0	
長崎県	241	17.9	10.5	11.4	12.8	15.2	5.6	26.6	0.0	
熊本県	296	28.7	7.0	17.0	10.8	8.4	4.6	22.2	1.2	
大分県	199	17.6	13.7	13.2	10.0	16.8	2.3	23.5	3.0	
宮崎県	187	27.5	14.7	12.6	12.2	5.1	3.8	24.1	0.0	
鹿児島県	278	20.3	8.4	12.2	12.3	18.5	2.3	25.0	0.9	
沖縄県	205	15.7	9.0	17.0	11.6	13.7	4.9	28.0	0.0	

森県、北海道、山梨県の順、「焼酎乙類」では宮崎県、鹿児島県、福岡県の順、「ビール」では徳島県、宮崎県、大分県の順、「白ワイン」では山梨県、兵庫県、群馬県の順、「赤ワイン」では山

梨県、神奈川県、栃木県の順、「ウイスキー」では東京都、静岡県、神奈川県の順、「酎ハイ」では宮城県、福島県、山形県の順、「カクテル類」では北海道、福島県、宮城県の順であった。(表

表17 都道府県別 どのような種類のお酒をよく飲むか

都道府県 n=	どのような種類のお酒をよく飲むか															
	清酒	焼酎	甲類	焼酎乙類	ビール	発泡酒	白ワイン	赤ワイン	ウイスキー	ブランデー	酎ハイ	梅酒	中国酒	カクテル	類その他	無回答
TOTAL	15814	29.9	10.3	26.2	64.9	41.7	20.1	24.5	13.9	3.8	33.0	18.6	3.5	21.2	1.1	0.3
北海道	706	29.6	24.2	11.8	64.0	53.7	26.5	24.3	14.0	1.5	33.0	8.9	3.1	22.1	1.5	0.0
青森県	173	31.8	20.8	17.5	61.9	43.7	19.5	20.7	9.3	8.0	36.7	20.0	4.7	18.2	0.0	0.0
岩手県	191	42.3	18.3	24.0	74.0	36.3	19.2	24.8	13.3	5.7	37.6	13.0	2.9	23.5	3.8	0.0
宮城県	325	27.5	10.4	26.7	66.0	40.1	11.7	23.2	15.6	7.6	47.2	14.1	2.6	24.4	1.4	0.0
秋田県	150	29.9	11.5	20.4	64.1	48.3	18.4	26.0	16.7	2.4	28.3	10.6	0.0	16.6	0.0	1.5
山形県	143	29.2	15.8	22.7	66.0	46.9	30.1	32.1	20.4	4.4	42.8	19.3	5.7	22.8	2.5	0.0
福島県	258	41.8	17.3	25.9	57.5	34.6	19.8	22.4	14.6	5.7	41.9	25.6	4.5	31.0	2.7	0.0
茨城県	366	43.4	15.4	23.5	63.5	37.2	24.6	32.6	15.2	1.4	30.1	20.0	5.2	23.9	0.0	0.0
栃木県	234	34.8	17.3	24.7	68.4	47.0	20.4	30.7	9.1	1.6	34.3	21.0	2.8	22.2	1.4	0.0
群馬県	242	28.1	15.2	17.0	67.1	37.6	24.0	32.8	17.9	2.8	37.2	15.5	1.4	15.9	1.2	1.2
埼玉県	947	30.0	18.2	17.3	70.1	43.4	18.0	22.7	6.6	1.3	30.5	19.6	1.3	21.4	2.6	0.0
千葉県	819	29.8	10.7	24.1	62.6	49.9	24.5	23.2	12.7	3.0	38.3	24.5	9.0	25.4	2.4	0.0
東京都	1,683	30.2	16.1	24.0	56.9	33.4	23.6	26.3	21.7	2.7	35.2	25.7	4.8	28.6	0.0	0.0
神奈川県	1,239	26.1	12.0	22.3	65.4	48.1	21.2	27.7	16.0	3.7	33.8	19.7	5.9	23.9	0.0	1.4
新潟県	302	39.4	8.1	18.2	64.2	44.7	17.7	26.3	10.7	3.1	33.7	11.4	0.0	12.5	1.2	0.0
富山県	129	43.8	1.5	22.3	63.1	42.1	15.5	23.6	12.3	2.8	33.4	12.4	0.0	10.6	0.0	0.0
石川県	151	43.9	6.7	20.0	71.6	29.4	17.6	21.5	3.8	0.0	30.0	18.1	2.5	22.1	4.7	0.0
福井県	96	39.9	4.1	22.0	65.1	47.2	15.2	16.4	16.1	5.5	34.8	15.0	0.0	22.4	5.0	0.0
山梨県	94	29.3	14.0	31.3	64.5	36.2	32.9	40.5	9.9	3.2	31.0	17.0	0.0	23.0	1.7	0.0
長野県	246	27.3	12.0	13.2	61.4	35.1	19.5	24.9	10.0	1.6	31.6	17.9	3.1	12.5	0.0	1.4
岐阜県	218	38.1	7.2	23.0	67.9	38.0	18.8	23.5	26.3	12.3	35.3	26.5	1.8	23.1	1.6	0.0
静岡県	430	37.3	14.6	29.8	63.2	38.3	21.3	28.0	15.7	1.6	31.0	19.1	1.5	27.6	0.0	0.0
愛知県	819	26.0	4.9	26.1	63.1	35.8	23.3	22.4	14.7	3.4	25.9	9.4	4.8	20.6	0.0	0.0
三重県	201	45.2	3.1	28.5	69.0	38.1	24.6	19.5	7.9	1.8	33.0	17.9	0.0	11.0	0.0	0.0
滋賀県	169	44.0	2.4	32.4	67.5	46.6	14.1	22.3	14.1	1.2	40.1	22.4	5.2	21.5	1.2	0.0
京都府	339	20.5	1.4	16.7	60.9	43.6	13.0	27.4	11.1	5.2	33.9	13.3	1.4	25.1	3.0	0.0
大阪府	1,073	24.8	5.8	31.1	69.2	24.5	19.5	30.5	14.7	2.7	40.1	15.1	2.8	16.0	1.3	1.3
兵庫県	756	30.4	6.6	31.1	69.3	42.3	25.2	27.4	15.7	6.6	29.6	22.3	8.1	17.5	0.0	0.0
奈良県	173	30.1	4.3	18.6	65.1	53.4	21.5	29.3	9.6	6.4	30.1	20.4	1.7	24.4	1.2	0.0
和歌山県	119	36.3	5.4	28.8	57.3	43.9	11.6	17.2	13.3	3.1	31.6	15.5	0.0	10.7	1.3	0.0
鳥取県	65	25.7	3.1	17.3	56.9	51.9	11.0	18.8	4.6	4.8	33.2	10.0	0.0	14.7	0.0	0.0
島根県	85	29.7	6.2	32.4	61.1	46.3	22.0	19.8	8.0	3.3	25.8	11.6	0.0	20.1	0.0	0.0
岡山県	206	28.1	4.8	26.0	65.7	41.7	19.9	26.8	8.3	4.9	29.5	19.8	2.8	20.5	0.0	0.0
広島県	345	35.6	1.5	23.8	71.7	53.1	10.8	21.2	10.1	4.7	35.5	18.2	2.9	17.8	1.2	1.2
山口県	170	26.3	2.9	34.7	62.9	46.4	11.6	21.5	19.4	11.7	19.7	17.1	4.0	14.1	0.0	0.0
徳島県	90	36.7	5.7	16.9	75.3	32.4	14.5	24.4	16.1	4.4	30.4	16.5	0.0	14.6	2.7	0.0
香川県	108	30.9	1.5	17.4	72.6	42.8	17.4	20.7	9.2	3.0	45.0	22.4	0.0	20.9	1.7	0.0
愛媛県	142	23.3	3.6	31.1	66.6	54.7	8.9	22.9	6.9	0.0	27.6	12.5	0.0	18.5	0.0	0.0
高知県	99	33.5	9.1	38.6	68.4	45.5	15.4	24.0	6.3	3.5	34.8	19.6	1.3	17.0	2.7	0.0
福岡県	832	21.8	4.3	50.7	62.8	51.0	13.6	17.4	14.4	5.9	29.0	22.0	1.3	20.8	0.0	0.0
佐賀県	93	35.9	6.0	43.4	70.4	38.4	17.6	25.1	10.7	3.1	35.5	25.7	5.4	19.2	2.6	0.0
熊本県	164	39.9	8.0	36.7	64.8	43.9	17.5	17.6	19.2	5.9	29.0	14.5	3.5	16.6	3.1	0.0
鹿児島県	213	14.3	1.7	38.7	60.8	51.3	18.6	23.0	4.6	1.7	25.4	19.4	1.5	17.5	3.4	0.0
大分県	142	24.3	6.0	34.5	72.7	37.2	9.5	15.4	14.6	14.7	17.7	10.9	0.0	17.6	1.8	1.6
宮崎県	135	23.4	5.7	56.7	72.0	55.4	22.7	24.6	9.5	7.2	19.3	17.0	1.4	8.0	0.0	0.0
鹿児島県	200	18.2	4.3	59.7	66.4	43.0	14.3	12.8	8.7	8.3	20.6	25.1	2.7	15.2	0.0	0.0
沖縄県	138	8.7	0.0	41.7	66.9	45.0	14.7	14.3	6.8	2.1	21.5	18.2	2.1	20.8	3.2	0.0

表18 総府県別 血圧などのような種類のお酒をよく飲むか

都道府県	n	自宅でのような種類のお酒をよく飲むか																
		清酒	焼酎	芋焼酎	梅酒	ビール	発泡酒	白ワイン	赤ワイン	ウイスキー	ブランデー	酎ハイ	梅酒	中国酒	カクテル	その他	無回答	
TOTAL	13916	27.6	9.0	23.1	60.3	45.1	18.8	23.8	12.2	3.5	26.7	16.6	1.9	10.6	1.2	0.3		
北海道	623	28.3	20.8	11.7	54.2	55.3	21.9	19.4	9.6	1.7	29.1	8.7	3.5	23.6	1.7	0.0		
青森県	157	30.1	24.3	21.1	56.6	51.4	21.1	22.8	10.2	8.8	30.0	19.8	3.4	11.6	0.0	0.0		
岩手県	168	38.9	10.6	17.7	67.4	38.5	17.7	25.3	13.1	1.3	27.4	12.1	5.1	10.8	2.8	1.8		
宮城県	315	26.2	7.7	23.3	55.3	42.7	13.5	20.8	13.9	7.9	41.6	14.5	1.4	14.6	1.4	1.0		
秋田県	140	29.1	11.1	20.5	62.5	54.2	21.2	30.5	16.5	1.3	26.6	13.0	0.0	10.6	0.0	0.0		
山形県	137	23.5	11.7	19.3	60.2	43.4	26.1	31.4	12.3	2.9	35.3	17.3	2.7	11.7	1.3	0.0		
福島県	238	35.8	14.1	20.2	60.3	40.7	18.4	22.8	14.0	7.6	38.3	23.4	5.0	14.8	2.9	1.4		
茨城県	327	34.7	11.8	16.6	63.7	43.6	22.3	31.1	13.0	1.4	28.7	14.8	2.9	13.0	0.0	0.0		
栃木県	204	30.2	15.0	17.9	65.6	50.4	17.2	32.0	6.4	0.0	29.7	19.5	1.6	12.5	1.6	0.0		
群馬県	195	30.6	15.5	16.2	59.7	38.6	26.6	30.8	16.7	1.6	31.0	18.4	3.2	11.7	1.5	0.0		
埼玉県	824	25.9	13.5	17.8	64.6	46.5	20.2	24.7	4.5	0.0	21.0	17.1	0.0	10.5	1.5	1.5		
千葉県	717	20.3	7.4	19.4	48.4	51.8	24.9	24.4	10.0	4.8	29.8	23.0	5.9	13.6	2.8	0.0		
東京都	1,456	26.9	14.2	17.6	56.8	34.3	21.4	21.4	20.9	2.8	26.6	26.6	0.0	12.7	1.5	0.0		
神奈川県	1,022	27.0	13.2	15.4	61.4	51.9	24.3	33.9	19.6	4.4	25.6	16.3	5.8	13.1	0.0	0.0		
新潟県	270	38.9	9.1	20.3	52.7	44.2	16.1	23.0	7.6	1.3	26.1	10.6	0.0	5.2	1.3	2.0		
富山県	113	39.7	1.7	21.6	57.0	43.3	11.0	22.5	10.6	1.4	31.0	9.8	1.7	5.1	0.0	0.0		
石川県	128	42.0	6.8	23.7	68.2	36.1	13.6	22.9	4.5	0.0	17.4	16.1	0.0	6.7	5.5	0.0		
福井県	85	37.0	3.2	22.0	55.8	50.7	15.7	13.6	15.4	6.6	28.2	18.3	0.0	14.2	5.7	1.6		
山梨県	85	28.7	15.5	28.3	54.8	37.4	30.7	34.6	11.9	3.6	18.3	15.8	0.0	13.3	1.9	0.0		
長野県	225	29.4	13.2	14.1	62.1	37.3	18.1	26.4	10.9	3.5	20.6	16.5	3.4	3.2	0.0	0.0		
岐阜県	199	34.0	6.0	19.4	59.4	39.8	14.5	20.6	19.2	9.6	29.8	25.3	2.0	14.4	1.8	0.0		
静岡県	366	32.4	13.7	25.4	65.2	45.1	15.2	25.3	9.3	0.0	26.3	12.9	1.7	9.1	1.7	0.0		
愛知県	681	23.7	4.4	27.3	61.8	52.5	16.2	17.2	9.3	4.1	21.6	7.3	2.0	2.0	0.0	0.0		
三重県	192	42.4	5.6	20.6	65.9	38.8	22.5	22.1	7.2	4.4	24.4	18.8	0.0	1.5	0.0	0.0		
滋賀県	156	34.9	2.6	22.0	68.8	52.1	15.6	20.2	12.6	2.7	33.6	14.8	0.0	11.0	3.5	0.0		
京都府	292	20.4	1.6	16.0	49.5	46.0	12.1	12.4	11.5	4.6	24.9	10.3	3.2	14.4	3.5	0.0		
大阪府	955	27.6	6.6	31.3	67.0	52.1	15.2	27.4	8.1	3.2	34.4	13.1	1.6	4.9	0.0	0.0		
兵庫県	639	28.1	1.4	27.2	66.9	26.1	28.5	29.9	17.3	3.2	27.0	17.0	1.6	12.8	0.0	0.0		
奈良県	153	29.0	4.9	18.3	56.1	55.5	15.4	29.9	11.0	5.3	24.9	18.7	0.0	10.3	0.0	0.0		
和歌山県	113	32.8	4.2	26.1	57.2	48.5	12.1	18.1	12.6	7.5	31.4	22.3	0.0	8.6	0.0	0.0		
鳥取県	61	30.9	4.8	11.9	59.3	55.5	13.3	23.4	5.1	1.3	28.6	10.7	0.0	12.2	0.0	0.0		
島根県	81	28.0	4.9	30.6	60.8	46.9	17.7	25.5	4.5	5.1	21.8	11.7	0.0	8.7	1.5	0.0		
岡山県	196	31.1	3.5	25.8	61.9	45.6	20.9	26.5	8.7	5.1	23.6	16.6	1.5	9.2	0.0	0.0		
広島県	310	39.5	1.6	21.3	67.6	48.4	9.8	21.5	6.3	3.5	26.8	14.3	1.8	5.8	1.3	0.0		
山口県	151	26.3	1.5	32.3	55.8	46.2	13.1	21.1	18.3	10.1	14.2	12.8	2.9	6.2	5.0	0.0		
徳島県	81	37.0	8.4	17.0	71.6	32.6	14.4	27.0	15.9	4.9	27.0	18.2	0.0	12.8	0.0	0.0		
香川県	93	31.2	1.7	13.8	67.9	43.6	18.4	26.2	6.7	1.7	34.7	21.7	0.0	14.3	0.0	0.0		
愛媛県	134	16.4	1.8	28.6	54.5	51.1	10.5	22.9	5.5	0.0	24.9	12.5	0.0	7.7	0.0	2.1		
高知県	89	25.7	10.0	36.2	68.4	48.6	13.5	19.5	5.4	1.8	20.0	16.1	1.5	3.5	1.5	1.8		
福岡県	569	15.8	3.0	44.7	53.5	54.5	13.4	17.7	7.5	4.6	22.2	22.1	0.0	9.9	1.3	0.0		
佐賀県	89	22.2	0.0	38.5	63.0	35.5	11.3	17.4	4.1	1.7	29.7	17.7	0.0	9.9	2.7	0.0		
長崎県	145	34.1	10.6	28.9	58.3	39.9	12.4	10.5	13.7	5.2	25.1	10.3	0.0	13.0	1.7	0.0		
熊本県	202	16.8	1.8	37.1	54.7	55.2	19.7	22.8	6.6	1.8	21.1	14.1	0.0	8.4	3.6	1.6		
大分県	125	22.5	3.2	32.8	69.5	42.3	8.8	15.5	11.9	12.0	13.8	9.0	0.0	10.2	0.0	0.0		
宮崎県	131	21.4	5.7	50.4	69.7	55.6	24.6	28.0	5.5	5.5	16.9	12.1	1.5	1.5	0.0	1.5		
鹿児島県	171	16.5	1.7	49.9	61.6	45.4	8.7	12.4	6.8	8.0	17.4	16.6	3.2	3.9	0.0	0.0		
沖縄県	112	8.9	1.8	28.2	65.5	47.3	18.1	11.1	9.0	2.5	30.2	8.8	2.5	8.1	3.9	0.0		

表19 都道府県別 1日もしくは1回あたりの平均飲酒量(平日)

都道府県	n=	1日もしくは1回あたりの平均飲酒量(平日)					無回答
		日本酒にして1合未満	日本酒にして1合くらい	日本酒にして2合くらい	日本酒にして3合以上	平日は飲まない	
TOTAL	15,814	36.4	20.0	18.2	7.8	15.2	2.4
北海道	706	25.8	17.2	28.2	4.1	20.5	4.3
青森県	173	44.2	16.9	16.5	11.7	10.8	0.0
岩手県	191	40.8	25.1	9.9	11.6	10.2	2.4
宮城県	325	25.4	37.1	18.5	4.1	13.5	1.4
秋田県	150	35.3	19.6	23.5	6.2	15.3	0.0
山形県	143	33.5	23.2	19.5	8.1	14.2	1.5
福島県	258	38.3	25.2	20.8	7.1	8.7	0.0
茨城県	366	38.6	16.3	19.1	6.8	19.3	0.0
栃木県	234	38.5	21.3	22.3	4.9	13.0	0.0
群馬県	242	42.3	17.8	20.5	8.8	6.9	3.6
埼玉県	947	37.1	11.9	16.3	14.5	19.0	1.3
千葉県	819	31.8	24.0	20.8	5.3	16.9	1.2
東京都	1,683	33.4	20.5	19.5	14.3	8.5	3.7
神奈川県	1,239	39.8	21.0	17.3	14.1	5.0	2.8
新潟県	302	38.8	14.7	21.4	4.0	15.9	5.1
富山県	129	39.4	18.9	17.6	3.4	20.6	0.0
石川県	151	40.0	26.3	17.6	2.7	10.9	2.5
福井県	96	37.2	24.7	16.5	6.9	11.3	3.3
山梨県	94	45.4	14.2	25.2	1.7	11.8	1.7
長野県	246	31.6	23.8	11.4	6.6	23.8	2.7
岐阜県	218	35.4	22.3	15.7	1.7	21.8	3.1
静岡県	430	30.9	17.5	22.4	4.6	22.9	1.6
愛知県	819	27.0	23.0	12.9	9.0	28.0	0.0
三重県	201	38.2	12.1	26.0	4.9	18.8	0.0
滋賀県	169	31.1	26.8	19.4	5.0	14.8	2.8
京都府	339	41.3	29.2	9.8	2.9	16.8	0.0
大阪府	1,073	36.3	21.9	19.0	1.6	15.4	5.8
兵庫県	756	45.3	12.0	13.4	12.3	14.4	2.5
奈良県	173	50.2	15.2	18.1	3.1	9.5	3.9
和歌山県	119	38.7	15.5	20.6	9.3	14.3	1.6
鳥取県	65	44.6	22.1	19.2	0.0	14.0	0.0
島根県	85	38.4	14.3	18.9	5.2	20.5	2.7
岡山県	206	34.4	19.7	22.3	3.5	17.3	2.8
広島県	345	41.9	22.2	14.4	0.0	20.3	1.2
山口県	170	44.2	26.2	5.6	7.2	16.7	0.0
徳島県	90	42.2	27.3	10.7	6.0	13.7	0.0
香川県	108	41.3	18.1	10.8	8.0	14.4	7.4
愛媛県	142	44.4	16.1	20.9	5.7	13.0	0.0
高知県	99	23.6	21.4	26.8	13.1	12.3	2.8
福岡県	632	37.0	16.8	19.1	7.7	18.1	1.3
佐賀県	93	41.2	16.1	16.1	9.8	14.0	2.8
長崎県	164	44.0	9.7	22.2	1.3	19.7	3.1
熊本県	213	35.1	29.1	15.4	2.9	13.7	3.7
大分県	142	47.9	18.5	11.0	1.3	16.9	4.5
宮崎県	135	47.4	26.8	16.0	2.7	7.1	0.0
鹿児島県	200	33.3	14.1	26.9	1.3	18.7	5.7
沖縄県	138	36.1	20.8	12.2	12.8	18.1	0.0

表20 都道府県別 1日もしくは1回あたりの平均飲酒量（休日）

1日もしくは1回あたりの平均飲酒量（休日）							
都道府県	n=	日本酒にして1合未満	日本酒にして1合くらい	日本酒にして2合くらい	日本酒にして3合以上	休日は飲まない	無回答
TOTAL	15,814	36.7	21.3	19.7	10.4	5.8	6.1
北海道	706	24.2	19.5	26.1	17.4	5.6	7.1
青森県	173	37.1	12.6	18.0	14.7	5.9	11.8
岩手県	191	33.9	25.4	14.1	10.2	12.5	4.0
宮城県	325	22.6	35.0	20.8	8.0	6.4	7.2
秋田県	150	27.5	27.7	26.1	10.5	3.0	5.2
山形県	143	29.8	24.8	22.7	6.5	10.5	5.8
福島県	258	25.0	22.4	23.1	5.9	13.9	9.6
茨城県	366	33.5	20.4	18.7	10.7	12.9	3.8
栃木県	234	30.0	21.4	26.0	10.3	6.3	6.0
群馬県	242	33.3	16.8	28.2	7.1	9.3	5.4
埼玉県	947	40.5	23.6	14.7	10.7	5.1	5.3
千葉県	819	24.6	26.7	22.5	10.4	7.9	7.9
東京都	1,683	31.1	22.5	22.8	14.0	5.5	4.0
神奈川県	1,239	41.7	17.0	17.4	16.2	3.6	4.0
新潟県	302	38.6	23.3	16.3	9.5	6.0	6.2
富山県	129	43.3	18.3	14.5	10.9	7.5	5.6
石川県	151	35.1	22.4	18.6	7.0	8.8	8.1
福井県	96	41.8	20.3	17.7	17.3	0.0	2.9
山梨県	94	45.5	16.9	18.8	9.9	4.2	4.8
長野県	246	34.4	25.0	15.8	13.1	2.9	8.8
岐阜県	218	36.7	27.8	13.7	3.4	10.0	8.4
静岡県	430	35.8	20.9	22.1	6.6	6.3	8.2
愛知県	819	45.1	18.0	15.5	4.6	4.3	12.4
三重県	201	42.5	21.0	22.3	6.6	3.3	4.3
滋賀県	169	34.3	26.7	21.9	11.9	2.6	2.6
京都府	339	42.1	23.3	18.1	8.5	4.2	3.8
大阪府	1,073	37.8	27.8	20.5	4.4	5.1	4.4
兵庫県	756	48.9	13.5	16.2	10.8	6.5	4.1
奈良県	173	39.0	27.9	13.7	8.5	3.9	7.1
和歌山県	119	44.2	16.6	21.4	7.0	5.4	5.5
鳥取県	65	38.3	28.3	19.0	1.7	4.6	8.0
島根県	85	44.3	12.6	15.6	11.9	6.0	9.4
岡山県	206	39.9	24.2	20.3	1.8	5.2	8.5
広島県	345	41.3	15.1	19.6	11.3	6.1	6.6
山口県	170	43.2	16.7	17.4	4.0	9.9	8.7
徳島県	90	44.2	19.4	13.8	8.2	5.0	9.2
香川県	108	44.4	13.2	21.2	11.4	4.9	4.9
愛媛県	142	38.8	13.8	20.9	15.0	6.3	5.2
高知県	99	27.4	16.5	27.2	17.6	3.0	8.3
福岡県	632	36.4	19.6	20.6	15.0	2.9	5.5
佐賀県	93	46.9	15.5	14.5	12.5	4.4	6.1
長崎県	164	49.3	14.4	22.3	1.5	3.5	9.0
熊本県	213	36.0	27.5	20.9	4.6	6.4	4.6
大分県	142	39.4	15.1	16.7	6.9	9.6	12.3
宮崎県	135	40.7	29.2	12.5	7.6	4.2	5.6
鹿児島県	200	38.3	17.4	20.3	11.5	4.1	8.4
沖縄県	138	38.6	15.0	21.0	20.1	0.0	5.3

18)

1日もしくは1回あたりの平均飲酒量が3合以上の人が多いのは、平日は埼玉県、東京都、神奈川県、休日は沖縄県、高知県、北海道の順であった。逆に飲まない人が多いのは、平日は愛知県、長野県、静岡県、休日は福島県、茨城県、岩手県の順となった。(表19)(表20)

7 まとめ

消費者の健康に関する意識と酒類消費との関係調査を行い、次のような結果を得た。

- (1) 全体の約7割の人が「自分を健康である」という項目に肯定的に回答した。男性に比べて女性の方が肯定的であったが、20歳代女性の健康意識の低さが目立った。
- (2) 全体の約7割の人が「飲酒を控えるまたは飲んでも適量をこころがけている」という項目に肯定的に回答した。女性が81.0%に対し男性が61.0%と性別により大きな違いが見られた。
- (3) 飲酒頻度は、「ほぼ毎日」と「飲まない」がともに最も多く、「以前は飲んでいたがやめた」人は少なかった。平均飲酒量は、日本酒にして1合未満と回答した人が平日、休日ともに最も多かった。また、平日より休日の方が、平均飲酒量が多くなった。
- (4) 「以前は飲んでいたがやめた／飲まない」理由は、「以前から飲まない」人は、「あまりお酒を美味しいと思わないから」「お酒が弱いから」「お酒が好きではないから」であり、「以前は飲んでいたがやめた」人は、「あまりお酒を美味しいと思わないから」「お酒が弱いから」という理由だけでなく、「健康によくないから」「お金を節約するため」「通勤・通学などで車を運転することが多いため」という理由をあげた人も多かった。
- (5) 過去1年間で飲酒量が減ったまたは飲まなくなった理由は、「お酒が弱くなったから」

「お酒を飲む時間を、他のことに使うようになったから」「健康によくないと思うようになったから」「あまりお酒を美味しいと思わなくなったから」「お金を節約するため」であった。これを年代別に見てみると、「お酒が弱くなったから」は年代に関わりなく全般に多く、「お酒を飲む時間を、他のことに使うようになったから」「お金を節約するため」は20歳代30歳代に多い。「健康によくないと思うようになったから」「あまりお酒を美味しいと思わなくなったから」は逆に50歳代60歳代に多かった。

- (6) 飲む量をもっとも増えたお酒は、「発泡酒」「焼酎乙類」「ビール」「清酒」「酎ハイ」の順で、その理由は、「そのお酒が美味しいから」「お金を節約するため」「そのお酒が健康によいから」の順であった。

また、60歳代女性において最も増えたお酒が「赤ワイン」であるのは、問18の「お酒を選ぶ基準」の「赤ワイン」で「健康へのよい面での影響」と関連づけて考えると、「そのお酒が健康によいから」という理由で選択したものと考えられる。これは50歳代女性においても同様の傾向が見られた。

- (7) 血糖、血圧、コレステロール値が高い症状を自覚している人は、「ほぼ毎日」お酒を飲むか「飲まない／以前は飲んでいたがやめた」の両端に分かれた。γ-GTPなどの肝障害を示す値の高い人は、飲酒傾向の強いことがわかった。
- (8) 「以前は飲んでいたがやめた」人の群は、「飲まない」を含む他の人の群に比べて、自身を「健康とは思わない」比率が極端に高くなっていた。また、「(自宅で)以前は飲んでいたがやめた」人の群は、「(自宅で)飲まない」を含む他の人の群に比べて、自身を健康であると「そう思う」比率も極端に高くなった。

8 謝辞

本調査のテーマの決定にあたりご意見をいただきました江戸川大学教授大石剛先生及び中小企業診断士伊藤嘉基先生に深謝いたします。